

取扱説明書

食器洗い機


G 5214 C SC



お客様の安全を確保し、機器の損傷を避けるため、本製品を初めてご使用になる前には、**必ず** この取扱説明書と設置・施工手順書をお読みください。

目次



安全上のご注意	5
安全上のご注意	6
取扱説明書に関する注意	14
レイアウトに関する注意	14
同梱物	15
各部の名称	16
全体図	16
操作パネル	17
環境保護のために	18
初めてお使いになる前に	19
ドアを開ける	19
ドアを閉める	20
チャイルドロックを有効にする	20
乾燥仕上げ剤（リンスエイド）	21
乾燥仕上げ剤の追加	22
乾燥仕上げ剤の補充	22
環境への配慮	24
エネルギーを節約できる洗い方	24
食器の入れ方	25
注意点	25
上段バスケット（機種によって異なります）	27
上段バスケットの調節	30
下段バスケット（機種によって異なります）	31
カトラリートレイ（機種によって異なります）	32
3D MultiFlexトレイの入れ方	32
洗剤	34
有効成分	34
洗剤の入れ方	35
洗剤の投入	36
操作	37
食器洗い機の電源を入れる	37
プログラムの選択	37
プログラム所要時間の表示	38
プログラムの開始	38
プログラムの終了	39
エネルギー節約	39
食器洗い機の電源を切る	40

食器の取り出し方.....	40
プログラムの中断.....	41
プログラムのキャンセルや変更.....	41
追加機能.....	42
タイマー.....	42
プログラム選択ガイド.....	44
プログラム早見表.....	46
プログラムオプション.....	48
エクスプレス 	48
オートオープン.....	49
不足表示をオフにする.....	50
エクストラクリーン（洗浄プラス）.....	51
エクストラドライ.....	52
2 回目の中間すすぎ.....	53
運転時間表示.....	54
工場出荷時設定.....	54
掃除とお手入れ.....	55
庫内のクリーニング.....	55
ドアとドアパッキンのクリーニング.....	56
操作パネルの掃除.....	56
機器の前面の清掃.....	56
スプレーアームの清掃.....	57
庫内のフィルターチェック.....	61
フィルターの掃除.....	61
排水ポンプの清掃.....	63
こんなとき、どうしたらいい?.....	65
技術的な問題.....	65
エラーメッセージ.....	66
ドアのエラー.....	67
給水のエラー.....	68
排水のエラー.....	69
一般的な問題.....	70
使用中の音.....	71
食器がきれいにならない.....	72
アフターサービス.....	75
故障の際の連絡先.....	75
保証条件と保証期間.....	75
オプションのアクセサリー.....	76

目次

設置	77
ミーレウォーターブーフシステム (WPS)	77
給水.....	77
排水.....	79
電源接続.....	80
技術データ	81

安全上のご注意

表示	表示の意味
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が中程度の傷害を負う可能性、もしくは物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 重傷とは、失明、けが、やけど（高温、低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、及び治療に入院・長期の通院を要するものを言います。
- 中程度の傷害とは、治療に入院・長期の通院を要しないけが、やけど、感電などを指し、物的損害とは、財産の破損及び機器の損傷にかかわる拡大損害を指します。

図記号の例



禁止（してはいけないこと）

具体的な禁止内容は、図記号の中や文章で指示します。



強制（必ずすること）









具体的な強制内容は、図記号の中や文章で指示します。



注意（警告を含む）

具体的な注意内容は、図記号の中や文章で指示します。

ここに示した注意事項は、製品を安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防止するため、注意事項をマークで表示しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 禁止行為	 潜在的な危険・警告・注意
 分解禁止	 感電注意
 水場、湿気の多い場所での使用禁止	 機器に損害を与える可能性のある場合
 接触禁止	 発火注意
 強制／指示	 高温注意
 電源接続に関する注意	 破裂注意
 必ずアース線を接続	

安全上のご注意

本製品は、現行の安全基準に適合しています。しかし、不適切なご使用は、人体への危害および、物的損害の恐れがあります。本製品を初めてご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みください。お客様の安全を守り本製品の損傷も防ぐことができます。本取扱説明書は大切に保管し、製品を譲渡する場合は、必ず本書を添付してください。

安全上のご注意

本製品は、現行の安全基準に適合しています。しかし、不適切な使用は、怪我や物的破損につながる可能性があります。

本製品を設置し、初めてご使用になる前に、設置・施工手順書を確認し、取扱説明書をよくお読みください。本取扱説明書と設置・施工手順書には、設置、安全、使用、手入れに関する重要な情報が記載されています。この情報は、怪我からお客様を保護し、製品の損傷を防ぐためのものです。

IECスタンダード（標準）60335-1に従い、ミーレはお客様に対し、食器洗い機の設置に関する章と安全に関する注意や警告事項を読み、それらの指示に従うことを明示的かつ強く推奨いたします。

ミーレはこれらの指示に従わないことにより生じる損傷には責任を負いません。

本取扱説明書と設置・施工手順書は安全な場所に保管し、所有者が変わった場合には製品と共に譲渡してください。



警告










正しい用途

- ❗ 本製品は、家庭内および同様の環境、例えば類似する職場や居住環境での使用を想定しています。
- ❗ 本製品は、屋外で使用することを想定していません。
- ❗ 本製品は、海拔4000 m以上の高度での使用を想定していません。
- ⊘ 本製品は家庭用の食器およびナイフやフォークを洗浄するためのみご使用ください。それ以外の目的で使用しないでください。
- ❗ 身体的、知覚的、または精神的に介護を要する方、経験や知識が未熟な方が本製品を使用する場合は、安全にお使いになれるよう周囲の方が操作中に十分配慮し、操作に伴う危険について説明するようになしてください。




警告

お子様の安全

-  8歳未満のお子様は、保護者の監督がない限り、本製品に近づかないように注意してください。
-  8歳以上のお子様は、本製品の使い方を理解して、安全に使用できる場合に限って、監督者なしで本製品を使用することができます。お子様は、誤った操作によって起こりうる危険を理解し、認識できなければなりません。
-  監督者の付き添いなく、お子様が本製品の洗浄やメンテナンスをすることはできません。
-  本製品の近くのお子様から目を離さないでください。お子様を本製品で絶対に遊ばせないようにしてください。お子様が本製品に閉じ込められる危険があります。
-   オートオープンが作動している場合（機種によって異なります）は、ドアが開く範囲に小さいお子様を近付けないようにしてください。オートオープン機能の誤作動による事故での怪我の恐れがあります。
-    窒息の危険があります！お子様が遊んでいる最中に、プラスチックのラップなどの梱包材に巻き込まれてしまったり、頭からかぶったりすると、窒息する恐れがあります。梱包材をお子様近づけないでください。



警告


-  洗剤はお子様の手が届かないところに保管してください。洗剤は、深刻な皮膚の炎症や目の損傷の原因となります。目、口、のどの炎症や、呼吸障害を引き起こす可能性があります。このため、ドアが開いている時は、本製品にお子様を近づけないようにすることが重要です。洗剤が食器洗い機内に残っている可能性があります。お子様が洗剤を飲み込んだり、吸い込んだりした場合は、直ちに医療機関に相談してください。


安全上のご注意





警告

技術的安全性


 不適切な設置、メンテナンス、修理により、大きな危険が生じる恐れがあります。設置、メンテナンス、修理は、認定の技術者のみが行えます。


 本製品に損傷があると、安全性が損なわれるおそれがあります。本製品の使用前、特に輸送後に外観に損傷がないことを目視確認してください。製品に損傷がある場合は、絶対に使用しないでください。

 本製品の電氣的な安全性は、正しく接地されたときにのみ保証できます。この基本的な安全要件の遵守が最も重要です。

 何か問題がありそうな場合は、資格を有する電気技師に電気設備を確認してもらうようにしてください。


ミーレは不適切な接地工事または接地の欠如による問題（感電事故など）について責任を負いません。


 本製品は、ヒューズ付き3ピンプラグを使用し、必ず適切なアース付きコンセントで電源に接続してください（配線接続不可）。本製品の設置後いつでも電源から切断できるように、電源プラグは容易にアクセスできるようにしてください。


 本製品との隙間が狭すぎる場合があるので、本製品の後ろに電源コンセントが隠れないようにしてください。また電源コードを傷つけたり、無理にねじったり、束ねたり、高温部に近づけたり、加工しないでください。本製品をプラグに押し付けると、過熱し出火する危険があります。




警告

 ガスレンジ、クッキングヒーターなどの調理レンジの下に本製品を設置しないでください。コンロが放出する高温により、下の食器洗い機が損傷する可能性があります。同じ理由で、暖炉や通常はキッチンに存在しない、ヒーターなどの熱を発生するその他の機器の隣に、本製品を設置しないでください。

 型式表示シールに記載されている仕様データ（定格消費電力、電圧、周波数）が、設置場所の電源と適合していることを確認してください。本製品に損傷を与えないように、このデータが一致している必要があります。本製品を電源に接続する前に確認してください。ご不明な点は、資格を有する認定技術者にご相談ください。

 本製品の設置が完了しドアの開閉バランスのスプリング調整が終わるまで、電源に接続しないでください。












 ドアのリモコンが適切に動作するまで、本製品は使用できません。不適切な状態で使用すると、オートオープンが作動している間（機種によって異なります）に、危険が生じる可能性があります。

ドアのリモコンに問題ないか以下のようにチェックすることができます：

- ドア開閉バランスのスプリングは、両側で均等に調整してください。ドアを半分（約45度の角度）開いたままにして、ドアが動かなければ、正しく調整されています。ドアが開いた角度でキープできることが重要です。
- 乾燥時間終了時にドアを開けるとドアのアシストガイドは自動的にひっこみます。





警告

-  たこ足配線や延長コードを使用した場合、機器の安全性は保証されません（火災の危険性）。本製品をたこ足配線や延長コードで電源に接続しないでください。
-  本製品は、固定されていない場所（船上など）で使用しないでください。
-  凍結の恐れがある室内に本製品を設置しないでください。凍結したホースは、裂けたり破裂したりするリスクがあります。
 す。氷点を下回る温度では、電子制御装置の信頼性が損なわれる場合があります。
-  本製品への損傷を避けるため、完全にエア抜きされた給水接続システムに接続されているときのみ、本製品を運転してください。
-  給水用プラスチック製ケースには、電磁弁が含まれています。ケーシングを浸水させないでください。
-  給水ホースには電気の流れる導線が取り付けられています。ホースが長すぎても、切断しないでください。








警告

-  統合されたミーレウォータープルーフシステム（WPS）は、以下の条件を満たす場合に限り、水による損傷から保護します。
 - 機器が正しく設置されていること。
 - 本製品が適切にメンテナンスされ、必要な部品交換がなされていること。
 - 長期不在中（旅行中など）は止水栓が閉められていること。
- ウォータープルーフシステム（WPS）は、食器洗い機のスイッチがオフになっていても作動します。ただし、電源に接続されたままにしておく必要があります。
-  給水接続圧は100 から1,000 kPaの間である必要があります。

安全上のご注意











警告

-  破損した食器洗い機は危険です。本製品が損傷している場合は、主電源を直ちに切り、ミーレ代理店またはミーレサービスに連絡してください。
-  保証期間中の修理は、ミーレ認定のサービス技術者のみが行う必要があります。それ以外の人物が行った場合、保証が無効になります。
-  ミーレが機器の安全性を保障できるのは、ミーレの純正交換部品が使用されている場合のみです。問題のあるコンポーネントを交換する場合は、必ずミーレ純正交換部品のみを使用してください。
-  設置、メンテナンス、および修理中は、本製品を主電源から切断する必要があります（スイッチをオフにしてプラグをソケットから抜く）。
-  電源コードが破損した場合は、必ずミーレのカスタマーサービスから入手できる）同種の専用電源接続ケーブルと交換してください。安全上の理由から、交換は必ずミーレのカスタマーサービスまたはミーレ認定のサービス技術者に依頼してください。



注意

正しい設置方法

-  食器洗い機の設置および接続は、設置・施工手順書に従ってください。
-  本製品の設置前・設置中は注意して行ってください。一部の金属部品には怪我/切断のリスクがあります。保護手袋を着用してください。
-  本製品を設置する際には、ドアが自動的に開く（AutoOpen機能）時に、ドアが塞がれるような設置方法は避けてください。
-  本製品を閉じた家具の前面（ドアなど）の後ろで使用する場合は、AutoOpen機構が塞がれていないことを確認してください。
-  使用されている家具は、湿気に対して十分な耐性が必要です。設置スペースは十分に換気してください。
-  本製品を正常に作動させるために、水平に配置する必要があります。
-  安全性を確保するために、ビルトイン式の食器洗い機は、必ず十分に固定されているカウンターの下に設置してください。
-  本製品が隣接するキャビネットのシンクは、慎重に防水処理してください。本製品の損傷を防ぐため、定期的に水漏れがないか点検してください。

! ドア開閉バランスの(Spring)は、両側で均等に調整してください。ドアを半分(約45度の角度)開いたままにして、ドアが動かなければ、正しく調整されています。ドアが開いた角度でキープできることが重要です。

ドアの(Spring)の調整が完了するまで、機器を操作しないでください。ドアを適切に調整できない場合は、ミーレのカスタマーサービスにご連絡ください。

工場に取り付けられたドアの(Spring)に合わせるができるフロントパネルの最大重量は、10から12 kgです(機種によって異なります)。



警告

正しい使用方法

! 本製品に溶剤を使用しないでください。爆発の危険性があります。



! 食器洗い機用洗剤は、皮膚、目、鼻、口、のどの炎症の原因となる可能性があります。洗剤に触れないようにしてください。粉末洗剤を吸い込まないようにしてください。食器洗い機用洗剤を飲み込まないようにしてください。洗剤を吸い込んだり飲み込んだりした場合は、直ちに医師に相談してください。



! 不必要に本製品のドアを開けたままにしないでください。開いたドアで怪我をしたり、つまずいたりする恐れがあります。



! 開いたドアの上に座ったり、寄りかかったりしないでください。本製品が傾くことがあります。これにより、怪我をしたり、本製品が損傷するおそれがあります。



! プログラム終了時には、食器が非常に高温になっています。触っても熱くない温度に下がってから、食器を取り出すようにしてください。



! 必ず家庭用食器洗い機専用の洗剤と乾燥仕上げ剤のみを使用してください。食器用台所洗剤を使用しないでください。



! 業務用や工業用洗剤を使用しないでください。これらを使用すると、本製品の破損を引き起こす可能性があり、深刻な爆発性化学反応(爆発性の酸水素ガス反応など)の危険性があります。




⊘ リンスエイド用投入口に粉末/液体洗剤を入れないでください。洗剤コンテナが破損する可能性があります。





安全上のご注意




警告

 AutoDos（オートドス）（機種によって異なります）に粉末/液体洗剤を入れないでください。これらの洗剤は、AutoDos（オートドス）に損傷を与えます。

 カトラリーバスケット付きの食器洗い機（機種によって異なります）については、安全上の理由から、ナイフとフォークはハンドル部分を上にしてバスケットに入れてください。ナイフとフォークは、ハンドル部分を下にして入れると怪我の原因になります。


 使い捨てのプラスチック容器、カトラリーなど、高温の水での洗浄に向かないプラスチック製のアイテムは、食器洗い機で洗浄しないでください。食器洗い機内の高温により、溶けたり変形したりする場合があります。

 タイマーオプションを使用する場合は、洗剤コンテナが乾いている必要があります。そうでない場合は、洗剤コンテナを拭いてください。洗剤コンテナが乾燥していないと、洗剤が固まってしまう、溶け切らないことがあります。



注意

アクセサリーと部品

 ミーレ純正アクセサリーのみを使用してください。純正でない部品およびアクセサリーを使用した場合、保証、性能、および該当する場合の製造物責任賠償は無効になります。

ミーレは、食器洗い機の製造終了後も、最低10年および最長15年、スペアパーツの供給を継続します。



注意

輸送



電子制御装置に水が浸入すると故障の原因になるので、本製品は必ず直立した状態で運搬してください。




本製品を輸送する場合は、庫内を空にし、バスケット、ホース、電源接続コードなどの部品をすべてしっかり固定します。

取扱説明書に関する注意

レイアウトに関する注意

警告

 安全のための重要な情報は、太枠内に記載され、警告マークで強調されています。この注意は、人体へのけがや器物破損の危険に対する警告です。これらの警告を注意深く読み、説明されている設置や取扱いの指示および基準を厳守してください。

注意

注意には、遵守しなければならない特に重要な情報が記載されています。注意は太枠で強調されています。

追加情報とコメント

追加情報とコメントは、単一の黒い線で囲まれた枠内に記載され、強調されています。

操作方法の指示

食器洗い機の操作方法に関する指示は、マークされた操作手順によって識別されます。手順は段階的に説明されます。

操作手順は黒の四角に続く箇条書きになっています。

例：

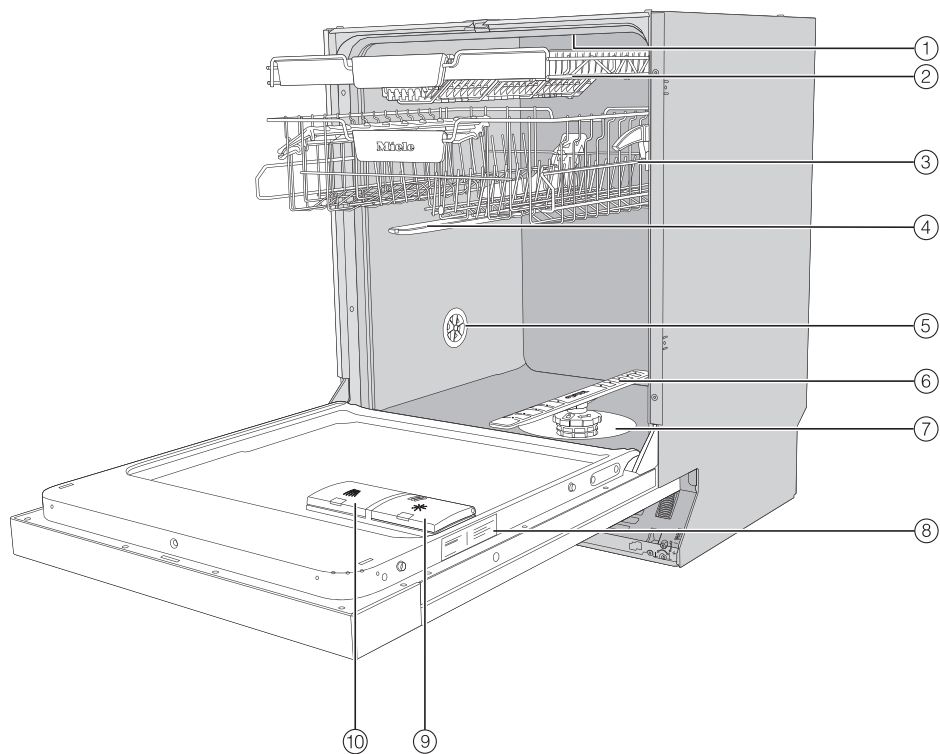
■ご希望の設定を選択して、[OK] を押して確定します。

機器には以下のものが付属されています：

- 食器洗い機
- 食器洗い機取扱説明書
- 食器洗い機設置説明イラストシート
- 食器洗い機を設置する際必要な部材 (設置説明イラストシートを参照)
- その他の印刷物

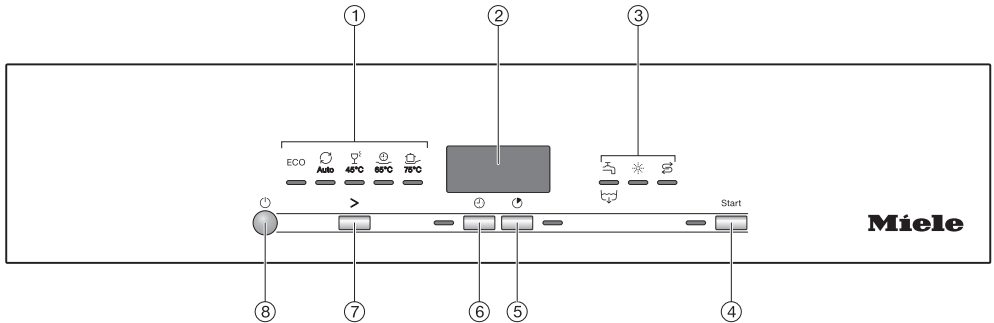
各部の名称

全体図



- | | |
|-------------------------|-------------|
| ① 上段スプレーアーム | ⑥ 下段スプレーアーム |
| ② カトラリートレイ（機種によって異なります） | ⑦ フィルター |
| ③ 上段バスケット（機種によって異なります） | ⑧ 型式表示ラベル |
| ④ 中段スプレーアーム | ⑨ 乾燥仕上げ剤投入口 |
| ⑤ 通気バルブ | ⑩ 洗剤投入口 |

操作パネル



- ① プログラム選択
 - ECO =ECO
 - 自動 =自動 45-65 ° C
 - 45 ° C =ジェントル 45 ° C
 - 65 ° C =QuickPowerWash65 ° C
 - 75 ° C =インテンシブ 75 ° C
- ② 時間ディスプレイ
- ③ 表示ランプ/不足表示
 - 給水/排水
 - リンスエイド
 - 塩 (日本仕様には機能なし)
- ④ 表示ランプ付きStart (開始) ボタン
選択されたプログラムを開始します。
- ⑤ Express (エクスプレス) ボタン
プログラム所要時間を短縮します。
- ⑥ Timer (タイマー) ボタン
プログラム開始時間を選択します。
- ⑦ プログラム選択ボタン >
プログラム選択に使用します。
- ⑧ オン/オフ ボタン
食器洗い機の電源を入れたり切ったりします。

環境保護のために

梱包材の廃棄処分

梱包は本製品を輸送の際の損傷から保護するものです。梱包材は廃棄する際に環境への影響が少ない材質を使用しているため、リサイクルすることを推奨します。

梱包材をリサイクルすることで、製造工程での原材料の使用、また、埋め立て地へ廃棄する量を削減することができます。

使用済み製品の廃棄処分

電気および電子機器には、貴重な材料が含まれている場合があります。

また、製品が正しく安全に作動するために不可欠な特定の金属、化合物、および部品も含まれています。これらは家庭ごみとして廃棄されたり不適切に取扱いをすると、人体や環境に悪影響を及ぼす恐れがあります。したがって、家庭ごみと共に不要になった製品を廃棄しないでください。



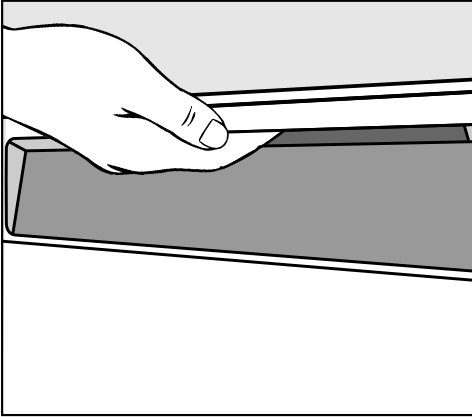
電気および電子機器について、お住まいの自治体の指定する廃棄物処理施設に廃棄を依頼するか、弊社代理店のアドバイスを受けてください。また使用者には廃棄する家電機器に保存されている可能性がある個人情報削除の責任があります。不要になった製品を処分するまでの間、ご自宅で保管するときは、お子様に危険が及ばないように正しく管理してください。

初めてお使いになる前に

すべての食器洗い機は工場でテストされています。このテストで使用された水が機器の内部に残っています。食器洗い機は新品であり、すでに使用されたわけではありません。

ドアを開ける

一部のプログラムでは、乾燥を促進するためにドアが自動でわずかに開きます。必要に応じて、この機能を無効にできます（「プログラムオプション - オートオープン」を参照）。



- ドアは、取っ手の下に手を伸ばし、引っ張ると開きます。
- ドアを完全に開けると、ロック機能を解除できます。

プログラム終了時にオートオープン機能がオンになっている場合、ドアを開けるとアシストガイドは自動で引っ込みます。

ドアのアシストガイドがひっこむ時に、掴もうとしないでください。技術的な障害が起こる場合があります。

運転中にドアを開けると、すべての洗浄機能は自動で中断します。

⚠ 熱湯によるやけどのおそれがあります。

運転中の庫内の水は非常に高温になります。

運転中にドアを開ける時は、細心の注意を払ってください。

⚠ ドアが自動で開くことによるけがのおそれがあります。

プログラム終了時に、ドアが自動で開く場合があります。


ドアの周りには物を置かないようにしてください。

初めてお使いになる前に

ドアを閉める

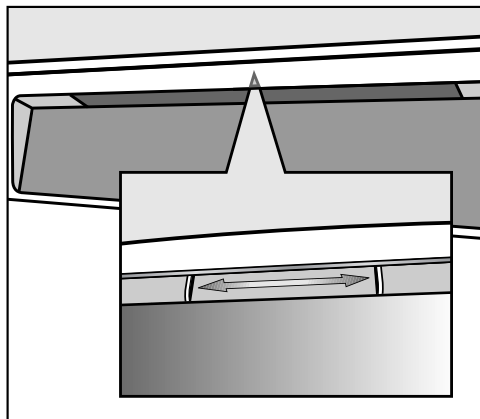
- バスケットを奥まで押し込みます。
- かちっと噛み合うまで、ドアを上を持ち上げます。

プログラム終了時、AutoOpen機能がオンになっている場合、ドアを閉める前にドアのアシストガイドが完全に格納されている必要があります。そうしないと、ドアのアシストガイドがドアに当たってしまいます。

 ドアが閉まることによる挟まる危険性。
ドアを閉める時、指を挟むおそれがあります。
ドアが閉まる時に、ドアの内側に手を入れないでください。

チャイルドロックを有効にする

チャイルドロックで、お子様が食器洗い機のドアを開けるのを防止します。これにより、ドアは強い力をかけないと開けることができなくなります。



- ドアをロックするには、ドアグリップの下のスライドを右にずらします。
- ドアのロックを解除するには、スライドを左にずらします。

乾燥仕上げ剤（リンスエイド）

乾燥仕上げ剤を使用すると、乾燥時の食器の水切れを良くし、水滴のあとが残るのを防ぐことができます。また、洗浄後の食器を早く乾かす効果もあります。

乾燥仕上げ剤をコンテナに注ぐと設定された量が自動で投入されます。



食器洗い機用洗剤や食器用台所洗剤は損傷の原因となる可能性があります。

食器洗い機用洗剤や食器用台所洗剤は乾燥仕上げ剤のコンテナを損傷するおそれがあります。

家庭用食器洗い機専用の乾燥仕上げ剤のみをご使用ください。

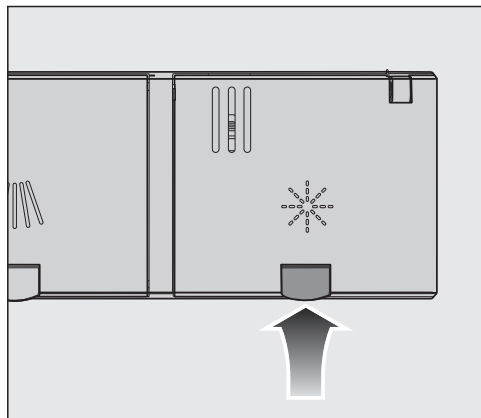
乾燥仕上げ剤があらかじめ配合されている洗剤をご使用になる場合は、乾燥仕上げ剤は必要ありません。

ただし、すすぎと乾燥効果を最適にするためには、食器洗い機用専用洗剤と乾燥仕上げ剤をそれぞれご使用ください。

乾燥仕上げ剤が配合された洗剤の使用を停止した場合は、乾燥仕上げ剤（リンスエイド）を必ず使用してください。必要に応じて、不足表示がされるように切替えます。

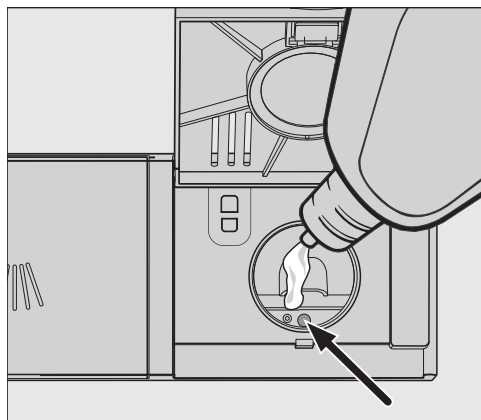
初めてお使いになる前に

乾燥仕上げ剤の追加



- 乾燥仕上げ剤の投入口の蓋の上の黄色いボタン ※ を押します。

蓋がバネで開きます。



- ドアを水平に開け、補充レベル表示ランプ (矢印) が暗い色に変わるまで乾燥仕上げ剤を注入します。

乾燥仕上げ剤のコンテナの容量は約 110 ml です。

- カチッと音がするまで、蓋をしっかりと閉じます。そうしないと、プログラム実行中に乾燥仕上げ剤がコンテナに入り込む場合があります。

- こぼれた乾燥仕上げ剤をふき取ります。これにより、次のプログラムでの泡が立ちすぎるのを防ぐことができます。

乾燥仕上げ剤の補充

ディスプレイに不足表示 ※ リンスエイドが表示された場合、コンテナには、プログラム2-3回分の乾燥仕上げ剤しか残っていません。

- 乾燥仕上げ剤を慎重に補充します。

乾燥仕上げ剤の不足表示が消えます。

乾燥仕上げ剤があらかじめ配合されている洗剤を使用する場合は、必要に応じて不足表示をオフにできます（「プログラムオプション - 不足表示をオフにする」を参照）。

初めてお使いになる前に

乾燥仕上げ剤（リンスエイド）の投入量の設定

最高の洗浄効果を得るために、乾燥仕上げ剤の量は調整可能です。

乾燥仕上げ剤の投入量は、0-6 ml の間で設定できます。

3 ml は工場出荷時設定です。

乾燥仕上げ剤の投入量は、プログラムの自動調整機能により、設定値より多くなることがあります。

食器とガラス製品に斑点がつく場合。

- 乾燥仕上げ剤の投入量を増やしてください。

食器とガラス製品に曇りや汚れがある場合。

- 乾燥仕上げ剤の投入量を減らしてください。

■ 食器洗い機の電源がオンになっている場合は、**⏻** ボタンでオフにします。

■ **Start (開始)** ボタンを**押しのままの状態**で、**⏻** ボタンを押すと、食器洗い機の電源がオンになります。

Start (開始) 表示ランプが点灯するまで、**Start (開始)** ボタンを4秒以上長押しします。

そうならない場合は、手順を最初からやり直してください。

■ プログラム選択ボタン **>** を3 回押します。

左側の表示ランプが間隔を開けて3 回高速で点滅します。

設定した投入量は、Pの後に時間ディスプレイに表示されます。P3 が時間ディスプレイで点滅し始めます。

設定 3 が設定されています。

■ **Start (開始)** ボタンを押して、ご希望の設定を変更します。

ボタンを押すたびに投入量が増えます。投入量が最も高い値に達すると最初に戻ります。

設定が保存されました。

■ **⏻** ボタンで食器洗い機の電源を切ります。

環境への配慮

エネルギーを節約できる洗い方


本食器洗い機は、節電および節水効果の高い製品です。

以下に挙げるポイントに注意してご活用いただくと、本製品の経済性を最大限に活かすことができます。

- 一般的に、食器洗い機での洗浄は手洗いよりも水とエネルギーを消費しません。
- 水とエネルギー消費を不必要に増加させる、水を流したままでの食器の予備洗いが不要です。
- 食器を詰め込みすぎることなく、バスケットを上手く活用して食器を配置することで、最も経済的に食器を洗浄できます。これにより、電力と水の消費という点で最も経済的な食器洗浄が可能になります。
- 洗浄する食器のタイプと汚れの程度に合わせてプログラムを選択します（「プログラム早見表」の章を参照）。
- エネルギーを節約して洗うにはECO（エコ）プログラムを選択します。このプログラムは、通常の汚れの食器を洗浄する場合の節電および節水に最も効率的です。
- 洗剤の使用量は、洗剤メーカーの推奨に従ってください。
- 粉末洗剤または液体洗剤をご使用の場合、洗う食器がバスケット全体の半分のときは、洗剤を $\frac{1}{3}$ 減らして使用してください。
- 本製品は給湯接続ができます。給湯接続は、ソーラーエネルギーのような環境にやさしい熱源を使用する場合に特に適しています。
電気で水を加熱する場合は、冷水に接続することをお勧めします。

注意点

付着している残菜を取り除きます。
流水で汚れを事前に洗い落とす必要はありません。

 灰、砂、ワックス、潤滑剤、ペンキは
損傷の原因となります。

このような物質は、食器洗い機を汚染し、
一度浸入すると取り除けません。

これらの物質で汚れた食器を食器洗い機で
洗浄しないでください。

ニンジン、トマト、ケチャップなどの食品に
は、天然色素を含みます。それらの食品が大量
に付着した食器を食器洗い機に入れると、
プラスチック製品が変色する恐れがありま
す。この変色によって、プラスチック製品が
変質することはありません。
銀食器を入れた場合もプラスチック製品が変
色する恐れがあります。

食器はバスケットのどこに入れても構いません
が、以下の注意に従ってください：


- 食器やカトラリーを他のアイテムの内側に置
いて、中のアイテムが覆われないようにして
ください。
- 食器類は、水がすべての表面に当たるように
セットしてください。洗浄効果を高めること
ができます。
- すべての食器が安定した状態でセットされて
いることをご確認ください。
- カップ、グラス、鍋などのくぼんだものは、
バスケットに伏せて置いてください。
- シャンパングラスなどの高さがあり細くくぼ
んだものは、バスケットの隅ではなく中央に
置くようにしてください。こうすることで、
食器の中に水が十分あたりやすくなります。
- 底が広いアイテムは、水が流れ落ちやすいよ
うに斜めに配置してください。
- 食器の高さが高すぎたり、バスケットの下か
らはみ出している場合、スプレーアームの回
転が妨げられることがあります。スプレーア
ームを手で回転させて、自由に動くことをご
確認ください。
- 小物類がホルダーからバスケットに落下しな
いようにご確認ください。
蓋などの小さなアイテムは、3D MultiFlex
トレイにセットしてください。

食器の入れ方

食器洗い機に適さないもの：

- 木製のカトラリーや食器類、または木製のパーツを使用したものは、変色や色あせの可能性があります。このようなものに使用されている接着剤は、食器洗い機対応ではなく、洗浄後に木製のハンドルが外れる可能性があります。
- 工芸品、アンティーク品、高価な花瓶、装飾ガラス製品は、食器洗い機対応ではありません。
- 耐熱性のないプラスチック製品は、食器洗い機内の高温により、溶けたり変形したりする可能性があります。
- 銅、青銅、錫、アルミニウム製品は、変色や色あせ、光沢がなくなる可能性があります。
- 上絵付け施した陶磁器の色などは、何度も洗浄を繰り返すうちに色あせる可能性があります。
- デリケートなガラス製品や鉛を含んだクリスタル製品は、曇りが発生する可能性があります。

銀製品

 不適切な洗剤による損傷の危険性があります。

不適切な洗剤を使用して銀食器を洗浄した場合、修復不可能な損傷を与える可能性があります。

硫黄を含んだ食品と接触すると銀製品は、変色することがあります。これに該当する食品は、卵黄、タマネギ、マヨネーズ、マスタード、豆類、魚、魚の塩水漬けやマリネなどがあります。

銀製品用研磨剤 で磨かれた **銀製品** は水切れが悪いため、プログラム終了後も濡れていたり、水滴のあとが残る場合があります。

ヒント: 布で銀製品を拭いて乾かします。

 苛性アルカリ洗剤による損傷。

アルミニウム部品（レンジフードのグリスフィルターなど）は、苛性アルカリ洗剤で損傷する可能性があります。極端な場合、深刻な爆発性化学反応（爆発性の酸水素ガス反応など）の危険性があります。アルミニウム製コンポーネントは、苛性アルカリ性の業務用または工業用洗剤を使用した食器洗い機で洗浄しないでください。

ヒント: 新しい食器やカトラリーを購入する際、食器洗い機で洗浄したい場合は、食器洗い機対応であることを確認してください。

グラスケア

- 食器洗い機で頻繁に洗浄すると、ガラスに曇りが発生する場合があります。デリケートなガラス製品を食器洗い機で洗浄する場合は、低温の専用グラスケアプログラムだけを選択してください（「プログラム早見表」を参照）。これにより、曇りの発生するリスクが低くなります。
- 食器洗い機対応のガラス製品（リーデル製品など）を購入するようにしてください。
- グラス保護成分を含む洗剤を使用してください。

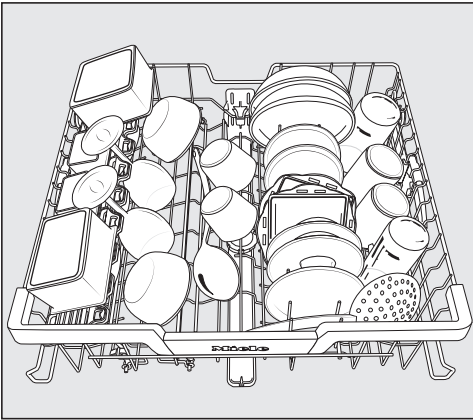
上段バスケット（機種によって異なります）

上段バスケットの入れ方

⚠ 水漏れによる損傷。

上段バスケットなしで食器洗い機を動作させると、水漏れが発生する可能性があります。

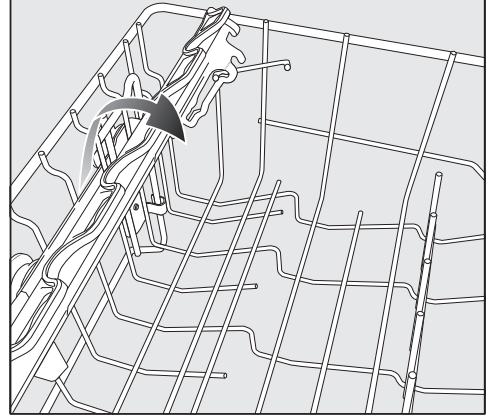
食器洗い機は、上段バスケットを設置した後でのみ作動させます（ただしボトムソロプログラムが使用できる場合は除きます）。



- ボウル、カップ、グラスなどの小さくて軽量でデリケートな食器類は上段バスケットを使用します。
浅い鍋やキャセロール皿も、上段バスケットに入れることができます。
- スプレードルやミキシングスプーンなどの長いアイテムは、上段バスケットの手前側に寝かせて入れます。

フレックスケア カップラックの入れ方

カップ、小さいボウル、平らな食器はフレックスケア カップラックに置くことができます。グラスは洗浄中に倒れないようにカップラックに沿って並べることができます。

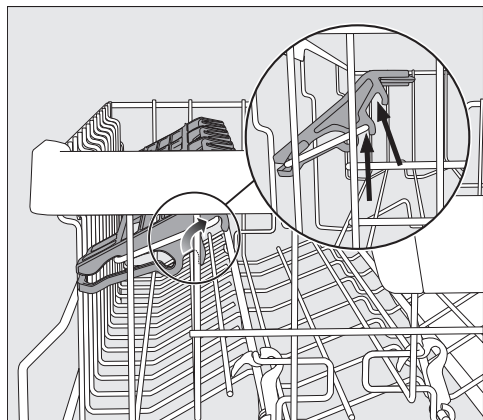


- 使用するためにはカップラックを下げてください。
- 背の高いアイテムを並べる場合は、カップラックを上を引き上げます。

食器の入れ方

フレックスケア カップラックの調整

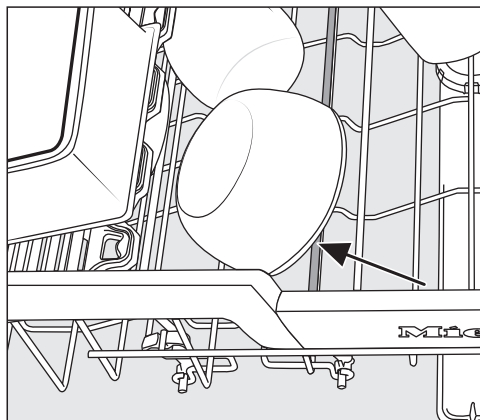
カップラックの高さと深さは 2 段階に設定できます。背の高い食器をカップラックの下に置き、大きなカップをその上に置くことができます。



- カップラックを上引っ張り、必要な位置に留めます (矢印を参照)。

ヒンジ付きボウルラックの入れ方

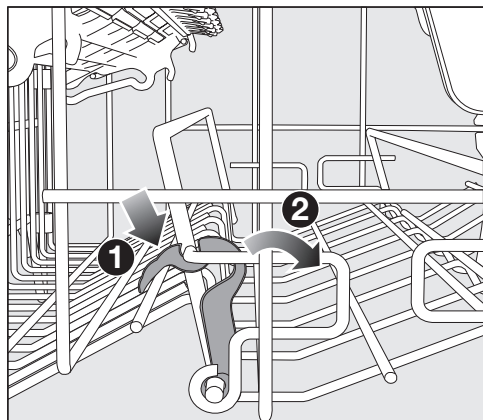
上段バスケット左側にあるヒンジ付きボウルラックは、小さいボウルを入れるために使用します。



- 水切りしやすいように、ボウルをヒンジ付きボウルラックに斜めに配置します。

ヒンジ付きボウルラックを下げる

上段バスケット左のボウルラックを下げることで、シリアルボウルなどの大きな食器を簡単に置くことができます。



- 黄色いレバーを押し下げて①、ボウルラックを下げます②。

食器の入れ方

上段バスケットの調節

下段バスケットまたは上段バスケットで背の高い食器のスペースを確保するために、上段バスケットは、2 cm間隔の3段階調節が可能です。

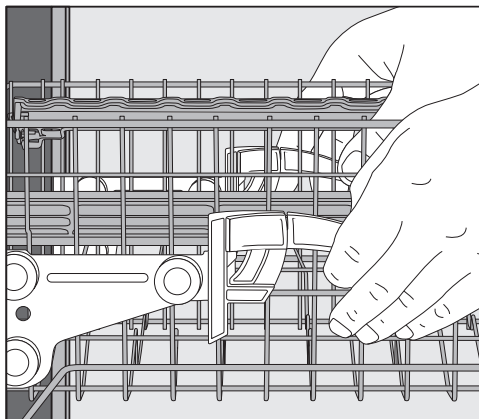
上段バスケットは、窪みから水が自然に流れ落ちるように角度をつけることも可能です。ただし、庫内からバスケットをスムーズに出し入れできることをご確認ください。

- 上段バスケットを引き出します。

上段バスケットを上げる

- バスケットがカチッとハマるまで持ち上げます。

上段バスケットを下げる



- 上段バスケットの両側に付いているレバーを上引っ張ります。
- バスケットを希望の高さに調節し、レバーをしっかりと所定の位置にはめて固定します。

上段バスケットを調節するときは、下段バスケットの背の高い皿が中段スプレーアームを遮らないようにご注意ください。

下段バスケット（機種によって異なります）

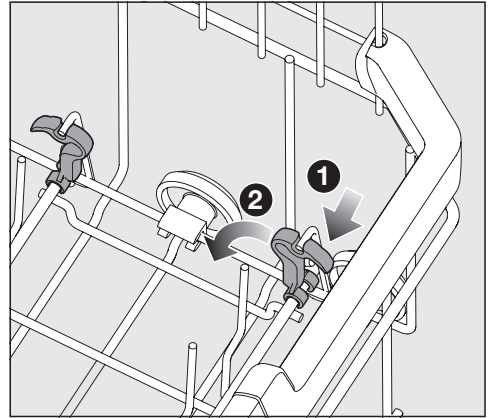
下段バスケットの入れ方

- 皿、サーブ用の皿、鍋、ボウル、フライパンなどの大きく重量のあるものは、下段バスケットに入れてください。グラス、カップ、小皿も下段バスケットに入れることができます。

可倒式ピンを倒す

正面のピン列は、皿、スープ皿、大皿、ボウルを入れるときに使用します。

右側のピンの両方の列を倒すことで、鍋、フライパン、サーブ用のお皿などの大きなものを入れるスペースをつくることができます。



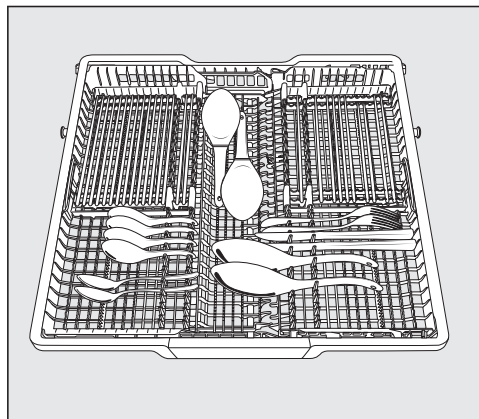
- 黄色いレバーを押し下げて①、ピンの列を倒します②。

食器の入れ方

カトラリートレイ（機種によって異なります）

- カトラリーを3D MultiFlexトレイに並べます。

3D MultiFlexトレイの入れ方



取り出しやすくするために、カトラリーはナイフ、フォーク、スプーンごとに分類します。

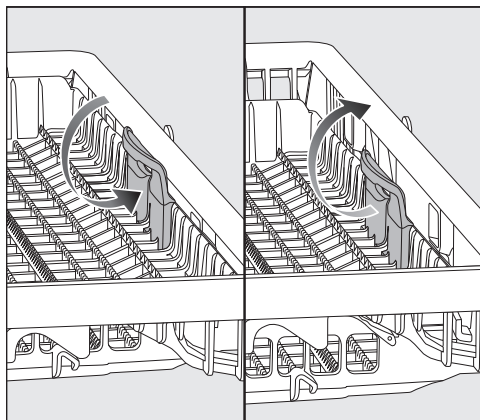
スプーンに水が残らないようにするために、スプーンのすくい取る部分をトレイの切り込み部分に沿って置いてください。

左側面を中央にスライドして、上段バスケットに背の高い食器や長い脚が付いたグラスを収納することができます。

大きく長いカトラリーは、トレイのくぼんだ中央部分に置くことができます。

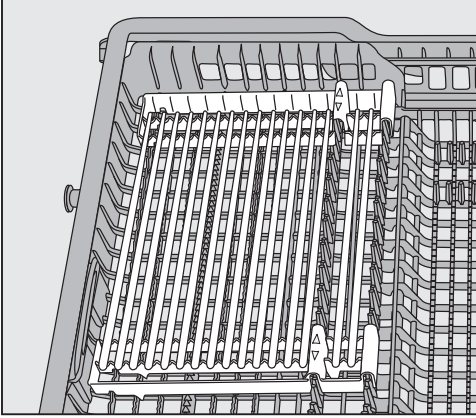
高さのあるアイテム（ケーキサーバーなど）が上部スプレーアームの回転を妨げないようにしてください。

右側のインサートの高さを調整して、トレイの右側部分に、より大きなカトラリーや小さな食器類用のスペースをつくることができます。



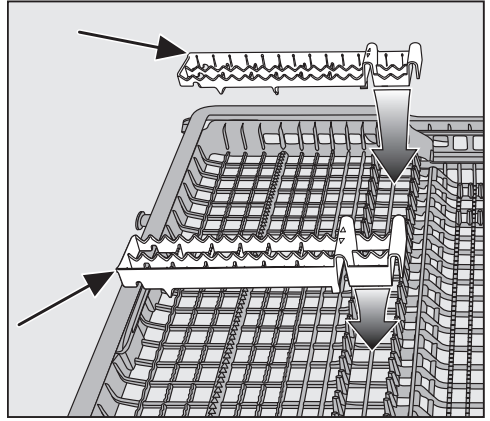
- インサートを黄色いハンドルで内側に引っ張り、2つの位置のどちらかにカチッとめ込みます。

箸ホルダー



箸ホルダーには、最大32本の箸が入ります。
箸ホルダーの間の距離は、箸の長さに合わせて調整できます。


箸ホルダーは、他のカトラリーのためのスペースを確保するために取り外すこともできます。



- カトラリートレイの希望位置に、カチッと音がするまでお箸ホルダーを再び配置します。
- 箸がすべらないように、フレームを重ねます。

洗剤

有効成分

 不適切な洗剤による損傷の危険性があります。

食器洗い機に適さない洗剤は、食器洗い機や食器類に損傷を与える可能性があります。

食器洗い機専用の洗剤のみを使用してください。

最近の洗剤には、様々な有効成分が含まれています。最も重要な成分は以下の通りです。

- カルキを防ぐ水軟化剤。
- 乾いてこびりついた汚れの除去に役立つアルカリ。
- デンプンやタンパク質を分解する酵素。
- 色しみ（お茶、コーヒー、トマトソースなど）を除去するための酸素系漂白剤。

ほとんどの食器洗い機用洗剤は弱アルカリ性で、酵素と酸素系漂白剤が含まれています。

様々な種類の洗剤：

- 粉末および液体ジェル洗剤。これらの洗剤は容量や汚れの程度に合わせて投入量を調節できます。
- タブレット洗剤。ほぼすべての汚れの程度に適しています。

通常の洗剤の他に、混合製品もあります。これらには、乾燥仕上げ剤などが含まれていません。

パッケージに記載された、メーカー推奨の水硬度に適した混合洗剤のみを使用してください。混合洗剤の洗浄および乾燥性能は、製品によって大きく異なる場合があります。混合洗剤の使用を中止した場合は、リンスエイドを必ず補充してください。必要であれば、不足表示をオンに戻してください。

最適な洗浄・乾燥の仕上がりを得るためには、食器洗い機用洗剤を使用し、リンスエイドは別に投入してください。

洗剤による化学火傷の危険性。

食器洗い機の洗剤は、皮膚、目、鼻、口、のどの炎症の原因となる可能性があります。

洗剤に触れないようにしてください。

粉末洗剤を吸い込まないようにしてください。食器洗い機の洗剤を飲み込まないようにしてください。洗剤を吸い込んだり飲み込んだりした場合は、直ちに医師に相談してください。

洗剤はお子様の手の届かないところに保管してください。洗剤が食器洗い機に残留している可能性があります。ドアが開いている時は、食器洗い機にお子様を近づけないようにしてください。プログラムを開始する直前に洗剤を入れドアのチャイルドロック（機種によって異なります）をオンにします。

洗剤の入れ方

洗剤コンテナの容量は 50 ml です。

洗剤コンテナには、20、30、最大量の投入量の目安のマークが付いています。これらのマークはドアを水平位置に開いている状態でのおよその量 (ml) と最大量を表示しています。

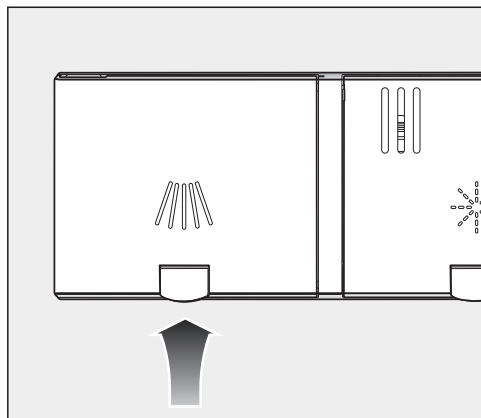
- パッケージに記載されたメーカー推奨の洗剤投入量に従ってください。
- 特別な指示がない限り、洗剤タブレット1個、または食器類の汚れの程度に合わせて、20-30 ml の洗剤をコンテナに入れません。


推奨される洗剤投入量に従わないと、洗浄効果を損なう場合があります。

QuickPowerWash (クイックパワーウォッシュ) プログラムを選択した場合、一部の洗剤タブレットが完全に溶けない場合があります。

洗剤

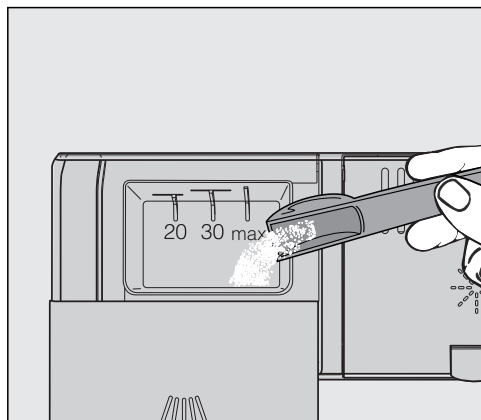
洗剤の投入



- 洗剤投入口の蓋の上の黄色いボタン  を押します。

蓋がバネで開きます。

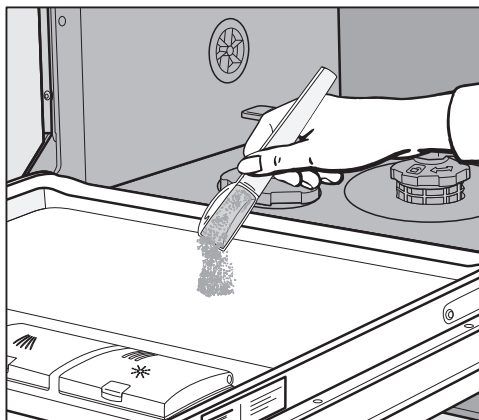
蓋はプログラム終了時、開いたままになっています。



- 洗剤コンテナに洗剤を入れます。
- カチッと音がするまで、蓋を押して閉じます。

洗剤がくっついて、洗剤投入口の蓋が動かなくなることがないようにしてください。プログラム実行中に蓋が開かなくなります。洗剤コンテナに洗剤を入れすぎないでください。

- 洗剤のパッケージは使用後にしっかりと密封してください。洗剤が湿って固まるのを防ぐことができます。



- 予備洗いがああるプログラムでは、ドアの内側パネルに少量の洗剤を投入することもできます（「プログラム早見表」の章を参照）。

食器洗い機の電源を入れる

- スプレーアームが問題なく回転することを確認してください。
- ドアを閉じます。
- 止水栓が閉まっていたら、開きます。
- \odot ボタンを押します。

Start (開始) 表示ランプが点滅し、選択したプログラムの表示ランプが点灯します。

プログラムの選択

食器の種類と汚れの程度に合わせてプログラムを選択します。

各種プログラムとその使い方についての詳細は、「**プログラム早見表**」に記載されています。

- プログラム選択ボタン > で、必要なプログラムを選択します。

選択したプログラムの表示ランプが点灯します。

プログラム運転時間が表示されます。

これで、プログラムオプションの選択が可能になります（「プログラムオプション」を参照）。

プログラムオプションが選択されている場合、該当する表示ランプが点灯します。

操作

プログラム所要時間の表示

選択したプログラムの所要時間は、プログラム開始前にディスプレイに時間と分で表示されます。プログラム運転中は、プログラム終了までの残時間が表示されます。

表示されるプログラム所要時間は、同じプログラムでも異なる場合があります。これは、給水温度、洗剤の種類、食器の量、汚れの程度などに影響されます。

プログラムを初めて選択する場合は、冷水を給水した場合のそのプログラムの平均所要時間がディスプレイに表示されます。

「プログラム早見表」の章に記載されている所要時間は、標準的な食器類の量と水温でテストしたときの数値です。


プログラムが実行されるたびにコントロールモジュールは、食器洗い機で使用される水の温度と食器類の量に応じて、プログラム所要時間を算出します。

プログラムの開始

■ *Start (開始)* ボタンを押します。

プログラムが始まります。

Start (開始) 表示ランプが点灯します。

 熱湯によるやけどのおそれがあります。

運転中の庫内の水は非常に高温になります。

運転中にドアを開ける時は、細心の注意を払ってください。

プログラムの終了

0:00 がディスプレイに表示されるとプログラムは終了します。

一部のプログラムでは、オートオープン機能が有効になっている場合、ドアは自動でわずかに開きます（「プログラムオプション - オートオープン」を参照）。これにより乾燥が促進されます。

プログラム終了後も、乾燥ファンが数分間作動し続ける場合があります。

蒸気による損傷のおそれ。

プログラム終了時、ドアを開けた際にファンが作動しなくなると食器洗い機からの蒸気で、デリケートなカウンターの縁が損傷するおそれがあります。

プログラム終了後、ドアを完全に開く（少しだけ開いたままにしない）か、食器を取り出す準備ができるまで閉じたままにします。

エネルギー節約


省エネのために、食器洗い機は、最後にボタンが押されてから、またはプログラム終了後10分に自動でオフになります。

⏻ ボタンを押すと、食器洗い機の電源が再び入ります。

プログラム実行中、または故障が発生している場合、食器洗い機は自動で電源が切れません。


操作

食器洗い機の電源を切る

- 食器洗い機は、 ボタンでいつでも電源をオフにすることができます。

プログラム実行中に食器洗い機の電源を切ると、プログラムは停止します。

進行中のタイマーを停止させて、プログラムを停止させることもできます。

 水漏れによる損傷のおそれがあります。

水漏れは、損傷の原因になります。

旅行などで長期間食器洗い機を使用しない場合は、念のため止水栓を閉めてください。

食器の取り出し方


食器の破損や欠けは高温時に発生しやすくなります。触っても熱くない温度に下がってから、食器を取り出すようにしてください。

電源を切った後でドアを完全に開けると、食器を早く冷ますことができます。

- まず下段バスケット、次に上段バスケット、最後に3D MultiFlexトレイの順で食器を取り出します。
これにより、上段バスケットと3D MultiFlexトレイからの水滴が下段バスケットの食器に落ちるのを防ぎます。

プログラムの中断



ドアが開くとすぐにプログラムは中断します。ドアを再び閉めると、プログラムは中断したところから再開します。

 熱湯によるやけどの恐れがあります。運転中、庫内の水は非常に高温になります。運転中、ドアを開けるときは細心の注意を払ってください。

プログラムのキャンセルや変更

プログラムがキャンセルされると、重要なプログラムの段階が実行されない場合があります。プログラムをキャンセルする場合は、最初の数分間で行う必要があります。

プログラムがすでに始まっており、キャンセルしたい場合は、以下の手順に従ってください：

-  ボタンで食器洗い機の電源を切ります。別のプログラムを選択したい場合：
-  ボタンで食器洗い機の電源を再び入れます。
- 洗剤を手で投入した場合は、洗剤の投入口がまだ閉まっているかどうかを確認してください。蓋がすでに開いている場合は、洗剤を再び入れて閉じます。
- 実行したいプログラムを選択して、開始します。

追加機能

タイマー


プログラムの開始時間を設定できます。プログラムの開始時間は30分後から24時間後の間で予約できます。

30分後から3時間後の間の開始時刻の予約では、30分刻みで設定できます。これより後の予約は1時間刻みでの設定となります。

手で洗剤を投入する際に洗剤コンテナが乾燥していないと、洗剤が固まります。すすぎが完全に行われません。







タイマー機能を使用するときは、洗剤を投入する前に洗剤コンテナが乾燥していることを確認してください。必要に応じて、最初に布で拭き取って乾燥させます。

液体洗剤を使用しないでください。漏れる可能性があります。

 洗剤は健康に悪影響をおよぼします。お子様が食器洗い機用洗剤に触れないようにするために次の内容に注意してください。

プログラム開始の直前(例：タイマーを作動させる前)まで洗剤投入口に洗剤を投入しないでください。チャイルドロックで、食器洗い機のドアが開かないようにします。

タイマーを有効にする

-  ボタンで食器洗い機の電源を入れます。
Start (開始) 表示ランプが点滅します。
- 使用したいプログラムを選択します。
-  *Timer(タイマー)* ボタンを押します。
最後に設定された時刻がディスプレイに表示されます。 *タイマー* 表示ランプが点灯します。
-  ボタンで、プログラムを自動で開始させる時間を予約します。
-  ボタンを長押しすると、時間は最大で24時間まで自動的に増加します。0:30時間から再開するには、 ボタンを2回押します。
- *Start (開始)* ボタンを押します。
Start (開始) 表示ランプが点灯します。

タイマーを有効にした数分後に、エネルギーを節約するため、すべての表示がオフになります。

⏻ ボタンを押すと、数分で時間表示が戻ります。

プログラムが開始するまでの時間は、10 時間を超える場合は時間で表示され、10 時間以内の場合は分で表示されます。

予約時間が来ると、選択したプログラムが自動で始まります。残り時間がディスプレイに表示され、⊕ タイマー表示ランプが消えます。

タイマーでの予約時刻の前でプログラムを開始：

タイマーで予約した時間前でもプログラムを開始できます。

以下の手順に従ってください。

- ⏻ ボタンで食器洗い機の電源を切ります。
- ⏻ ボタンで食器洗い機の電源を再び入れます。
- 実行したいプログラムを選択します。
- *Start (開始)* ボタンを押します。

プログラムが始まります。*Start (開始)* 表示ランプが点灯します。

プログラム選択ガイド

食器類	汚れ	プログラムの特徴
熱に弱いお皿やグラス、プラスチック	少し乾いた通常の汚れ	グラスケアを含むプログラム
様々な食器類	通常の汚れ全般	センサーで自動調整されるプログラム
	少し乾いた通常の汚れ	所要時間が1時間以内の短いプログラム
	乾いた通常の汚れ	水と電力を節約するプログラム
鍋、フライパン、日用食器類およびカトラリー	デンプン質やタンパク質を含む頑固こびりついた、または焦げ付いた汚れ ¹	洗浄力が最大のプログラム

¹ ポテト、パスタ、ご飯やシチューなどはデンプン質がこびりつきます。肉や魚などはタンパク質が残ります。

プログラム選択ガイド

プログラム²

目安³

➡ ジェントル 45 °C ♀	<table><tbody><tr><td>消費電力</td><td></td></tr><tr><td>消費水量</td><td></td></tr><tr><td>プログラム所要時間</td><td></td></tr></tbody></table>	消費電力		消費水量		プログラム所要時間	
消費電力							
消費水量							
プログラム所要時間							
➡ 自動 45-65 °C ↻	<table><tbody><tr><td>消費電力</td><td></td></tr><tr><td>消費水量</td><td></td></tr><tr><td>プログラム所要時間</td><td></td></tr></tbody></table>	消費電力		消費水量		プログラム所要時間	
消費電力							
消費水量							
プログラム所要時間							
➡ QuickPowerWash 65 °C (クイックパワーウォッシュ)	<table><tbody><tr><td>消費電力</td><td></td></tr><tr><td>消費水量</td><td></td></tr><tr><td>プログラム所要時間</td><td></td></tr></tbody></table>	消費電力		消費水量		プログラム所要時間	
消費電力							
消費水量							
プログラム所要時間							
➡ ECO	<table><tbody><tr><td>消費電力</td><td></td></tr><tr><td>消費水量</td><td></td></tr><tr><td>プログラム所要時間</td><td></td></tr></tbody></table>	消費電力		消費水量		プログラム所要時間	
消費電力							
消費水量							
プログラム所要時間							
➡ インテンシブ 75 °C ⚡	<table><tbody><tr><td>消費電力</td><td></td></tr><tr><td>消費水量</td><td></td></tr><tr><td>プログラム所要時間</td><td></td></tr></tbody></table>	消費電力		消費水量		プログラム所要時間	
消費電力							
消費水量							
プログラム所要時間							

² プログラムは、“Express (エクスプレス)”または“IntenseZone (インテンスゾーン)”プログラムオプションとの組み合わせが可能です (「プログラムオプション」を参照してください)。
“Extra clean (エクストラクリーン)”、“Extra dry (エクストラドライ)”、および“2 回目中間すぎ”機能 (搭載されている場合) も選択できます (「設定」を参照してください)。

³ 目安は選択された設定やプログラムオプション、
または機器が使用される条件によって異なります。

プログラム早見表

プログラム	工程				
	予備洗い	本洗い ° C	中間すすぎ	最終すすぎ ° C	乾燥
ECO (エコ) ¹	-	50	✓	45	✓
自動 45-65 ° C	調整可能な工程、 食器の量や汚れの度合いに合わせてセンサーで調整				
	必要に 応じて	45-65	必要に 応じて	55-70	✓
ジェントル 45 ° C	✓	45	✓	55-70	✓
QuickPowerWash (クイックパワーウォッシュ) 65 ° C	-	65	✓	65	✓
インテンシブ 75 ° C	✓	75	✓	55-70	✓

¹ このプログラムは、通常の汚れの食器を洗浄する場合の節電および節水に最も効率的です。

プログラム早見表

消費量 ²				
電力量		水	時間	
水道水 15 ° C kWh	給湯 60 ° C kWh	リットル	水道水 15 ° C 時間：分	給湯 60 ° C 時間：分
0.70	0.50	8.9	3:57	3:41
0.70–0.95 ^{3,4}	0.40–0.45 ^{3,4}	6.0–12.0 ^{3,4}	2:05–3:35	1:57–3:21
0.85	0.35	12.0	2:44	2:28
1.15	0.70	10.5	0:58	0:58
1.25	0.80	13.0	3:11	3:03


² ECO (エコ) プログラムの数値は、標準試験条件で算出したものです。残りのプログラムの数値は、同等の試験条件で算出されました。
実際には、選択した設定、プログラムオプションまたは使用条件によって数値が異なる場合があります。

³ 最小の値：軽い汚れを半分入れた場合

⁴ 最大の値：汚れのひどいものを満杯に入れた場合


プログラムオプション


エクスプレス

 エクスプレス プログラムオプションは、プログラムの所要時間を短縮します。



最適な洗浄効果を得るために、このオプションでは温度とそれに伴う電力消費量が増加する場合があります。

短縮されるプログラム所要時間は、選択したプログラムによって異なります。

 [エクスプレス] プログラムオプションを選択すると、選択した他のオプションより優先される場合があります。

■  ボタンで食器洗い機の電源を入れます。
Start (開始) 表示ランプが点滅します。

■ 必要に応じて、別のプログラムを選択します。

■  [エクスプレス] ボタンを長押しします。
選択したプログラムでプログラムオプションを使用できる場合、 エクスプレス 表示ランプが点灯します。

■ *Start (開始)* ボタンを押して、プログラムを開始します。

設定が変更されるまで、選択したプログラムオプションは特定のプログラムで有効のまま維持されます。

オートオープン

一部のプログラムでは、乾燥を促進するためにドアが自動でわずかに開きます。

必要に応じて、このプログラムオプションは無効にできます。

■ 食器洗い機の電源がオンになっている場合は、**⏻** ボタンでオフにします。

■ **Start (開始)** ボタンを**押ししたままの状態**で、**⏻** ボタンを押すと、食器洗い機の電源がオンになります。
Start (開始) 表示ランプが点灯するまで、**Start (開始)** ボタンを4秒以上長押しします。

そうならない場合は、手順を最初からやり直してください。

■ プログラム選択ボタン **>** を7回押しします。
左側のプログラム表示ランプが、間隔を開けて7回高速で点滅します。

ディスプレイの点滅シーケンスは、オートオープンプログラムオプションが有効になっているかどうかを示します。

- **P1** : オートオープンは無効です
- **P0** : オートオープンは無効です

■ **Start (開始)** ボタンを押して設定を変更します。

設定が保存されました。

■ **⏻** ボタンで食器洗い機の電源を切ります。



蒸気による損傷のおそれ。

プログラム終了時、ドアを開けた際にファンが作動しなくなると食器洗い機からの蒸気で、デリケートなカウンターの縁が損傷するおそれがあります。

オートオープン機能を無効にしているが、プログラム終了時にドアを開きたい時は、ドアを完全に開くようにしてください。

プログラムオプション

不足表示をオフにする

食器洗い機でリンスエイドがあらかじめ配合されている洗剤のみを使用する場合は、必要に応じて不足表示をオフにできます。

■ 食器洗い機の電源がオンになっている場合は、**⏻** ボタンでオフにします。

■ **Start (開始)** ボタンを**押ししたままの状態**で、**⏻** ボタンを押すと、食器洗い機の電源がオンになります。
Start (開始) 表示ランプが点灯するまで、**Start (開始)** ボタンを4秒以上長押しします。

そうならない場合は、手順を最初からやり直してください。

■ プログラム選択ボタン > を9回押しします。

左側のプログラム表示ランプが、間隔を開けて9回高速で点滅します。

ディスプレイに点滅しているシーケンスは、不足表示が有効になっているかどうかを示します。

- **P1** : 不足表示は有効です

- **P0** : 不足表示は無効です

■ **Start (開始)** ボタンを押して設定を変更します。

設定が保存されました。

■ **⏻** ボタンで食器洗い機の電源を切ります。

乾燥仕上げ剤が配合された洗剤の使用を停止した場合は、乾燥仕上げ剤（リンスエイド）を必ず使用してください。必要に応じて、不足表示をオンに戻します。

エクストラクリーン（洗淨プラス）

プログラムの洗淨能力を高めるために、このプログラムオプションを選択することができます。

このプログラムオプションを有効にすると、プログラム運転時間が増加し、本洗いの温度が上昇します。水やエネルギー消費が増加する可能性があります。

■ 食器洗い機がオフになっている場合は、**⏻** ボタンでオンにします。

■ **Start（開始）** ボタンを **押し、そのまま**

押した状態で、**⏻** ボタンを押すと、食器洗い機がオンになります。

Start（開始） 表示ランプが点灯するまで、**Start（開始）** ボタンを4秒以上長押しします。

そうならない場合は、もう一度最初から手順をやり直してください。

■ > プログラム選択ボタン10回押ししてください。

左のプログラム表示ランプが、間隔を開けて1回長く点滅します。

時間表示の点滅は、エクストラクリーン（洗淨プラス）プログラムのオプションがオンかどうかを示します。

- **P1**：エクストラクリーン（洗淨プラス）はオンになっています

- **P0**：エクストラクリーン（洗淨プラス）はオフになっています

■ **Start（開始）** ボタンを押して設定を変更します。

設定が保存されました。

プログラム機能がオンの場合、スイッチがオフになるまで、すべてのプログラムに対して有効な状態が維持されます（ECOプログラムを除く）。

■ **⏻** ボタンで食器洗い機をオフします。

プログラムオプション

エクストラドライ

プログラムの乾燥の性能を高めるために、このプログラムオプションを選択することができます。

このプログラムオプションを有効にすると、プログラム運転時間が増加し最終すすぎの温度が上昇します。エネルギー消費が増加する可能性があります。

■ 食器洗い機がオフになっている場合は、**⏻** ボタンでオンにします。

■ **Start (開始) ボタンを押し、そのまま**

押した状態で、⏻ ボタンを押すと、食器洗い機がオンになります。

Start (開始) 表示ランプが点灯するまで、Start (開始) ボタンを4秒以上長押しします。

そうならない場合は、もう一度最初から手順をやり直してください。

■ > プログラム選択ボタン11回押してください。

左のプログラム表示ランプは、間隔を開けて長い点滅を1回、短い点滅を1回行います。

時間表示の点滅は、エクストラドライプログラムのオプションが有効かどうかを示します。

- **P1** : エクストラドライは有効です

- **P0** : エクストラドライは無効です

■ **Start (開始) ボタン**を押して設定を変更します。

設定が保存されました。

プログラム機能がオンの場合、スイッチがオフになるまで、すべてのプログラムに対して有効な状態が維持されます (ECOプログラムを除く)。

■ **⏻ ボタン**で食器洗い機をオフします。

2 回目の中間すすぎ

このプログラム操作を選択すると、2 回目の中間すすぎでプログラムの洗浄能力を高めることができます。

このプログラムオプションを有効にすると、プログラム運転時間が増加し、水の消費量が増加します。

■ 食器洗い機がオフになっている場合は、**⏻** ボタンでオンにします。

■ **Start (開始) ボタンを押し、そのまま**

押した状態で、⏻ ボタンを押すと、食器洗い機がオンになります。

Start (開始) 表示ランプが点灯するまで、Start (開始) ボタンを4秒以上長押しします。

そうならない場合は、もう一度最初から手順をやり直してください。

■ > プログラム選択ボタン12回押してください。

左のプログラム表示ランプは、間隔を開けて長い点滅を1回、短い点滅を2回行います。

時間表示の点滅は、「2 回目中間すすぎ」プログラムオプションが有効かどうかを示します。

- P1 「2 回目中間すすぎ」が有効です

- P0 「2 回目中間すすぎ」が無効です

■ **Start (開始) ボタンを押して設定を変更します。**

設定が保存されました。

プログラム機能がオンの場合、スイッチがオフになるまで、すべてのプログラムに対して有効な状態が維持されます (ECOプログラムを除く)。

■ **⏻ ボタンで食器洗い機をオフします。**

プログラムオプション

運転時間表示

食器洗い機のこれまでの運転時間を表示することができます。

■ 食器洗い機がオンになっている場合は、**○** ボタンでオフにします。

■ **Start** ボタンを押し、**そのまま押しした状態で**、**○** ボタンを押すと、食器洗い機がオンになります。

Start 表示ランプが点灯するまで、*Start* ボタンを4秒以上長押しします。

そうならない場合は、もう一度最初から手順をやり直してください。

時間表示の点滅シーケンスは、*H*の後の運転時間を示します。

■ **○** ボタンで食器洗い機をオフします。

工場出荷時設定

設定を変更した場合は、工場出荷時設定にリセットできます。

■ 食器洗い機の電源がオンになっている場合は、**○** ボタンでオフにします。

■ **Start (開始)** ボタンを**押ししたままの状態**で、**○** ボタンを押すと、食器洗い機の電源がオンになります。

Start (開始) 表示ランプが点灯するまで、*Start (開始)* ボタンを4秒以上長押しします。

そうならない場合は、手順を最初からやり直してください。

■ プログラム選択 ボタン **>** を19回押しします。

左のプログラム表示ランプは、間隔を開けて長い点滅を1回、短い点滅を9回行います。

ディスプレイに点滅しているシーケンスは、工場出荷時設定から設定が変更されたかどうかを示します。

- *P1*: 値はすべて工場出荷時設定です。

- *P0*: 少なくとも1つの設定が変更されました。

■ 食器洗い機を工場出荷時設定にリセットするには、*Start*(開始)ボタンを押します。

設定が保存されました。

■ **○** ボタンで食器洗い機の電源を切ります。

食器洗い機の状態を定期的（およそ4-6ヶ月ごと）にチェックしてください。これにより、故障や不具合を防ぐことができます。



不適切な洗剤による損傷。

どの表面も傷つきやすい材質でできています。不適切な洗剤を使うことにより表面が変質または変色する恐れがあります。

表面に適した成分の洗剤だけを使用してください。

庫内のクリーニング

庫内は、常に正しい量の洗剤が使用されている場合は、自然にクリーニングされています。

ただし、カルキや油汚れが庫内に蓄積した場合は、専用の食器洗い機洗剤（ミーレカスタマーサービスまたはミーレオンラインショップから購入可能）で除去できます。パッケージの記載に従ってください。

低温での洗剤プログラム (< 50 ° C) を頻繁に使用すると、庫内に汚染や不快な臭いが発生するおそれがあります。インテンシブ75 ° C プログラムを1か月に1回実行して庫内を洗浄し、臭気が発生するのを防いでください。

- 庫内のフィルターを定期的に洗浄してください。

掃除とお手入れ

ドアとドアパッキンのクリーニング


ドアシールとドアの両サイドはスプレーアームの水が届きません。そのため、この部分にカビが発生する場合があります。

- ドアパッキンを湿った布で定期的に拭いて、付着した残菜を取り除いてください。
- 食器洗い機のドアの側面に滴り落ちた残菜や飲み物の汚れを拭き取ります。

操作パネルの掃除

- 操作パネルは、清潔な湿らせた布**のみ**で拭いてください。

機器の前面の清掃

 汚れによる損傷。

汚れを放置しておくと落とせなくなる可能性があり、表面が変形または変色する原因になります。

そのため、汚れた場合はすぐに取り除きません。

- 柔らかいスポンジクロスにぬるま湯に溶かした食器用台所洗剤を含ませ、本体前面を掃除します。掃除後は、柔らかい布で表面を乾拭きしてください。洗剤を含まない湿らせたきれいなマイクロファイバークロスも使用できます。

外面の損傷を避けるために、以下のものは使用しないでください。

- 炭酸、アンモニア、酸、塩化物を含む洗剤
- カルキ除去剤
- 研磨粉、研磨液、軽石などの研磨剤入り洗剤
- 溶剤を含む洗剤
- ステンレスクリーナー
- 食器洗い機用洗剤
- オープン洗剤
- ガラス用洗剤
- 硬く研磨性のあるブラシや布、スポンジ。
例：研磨剤入りの洗剤を付けて使用した鍋用たわし、ブラシ、スポンジなど。
- メラミンスポンジ
- 尖った金属ヘラ
- 金属たわし
- スチームクリーナー

スプレーアームの清掃

残菜がスプレーアームのノズルとねじに詰まることがあります。このため、スプレーアームは定期的（2-4 か月毎）に点検する必要があります。

絶対にスプレーアームなしで、洗浄プログラムを実行しないでください。

! 循環システムに入り込んだ汚れによる損傷。

フィルターを使用しないと、汚れが循環システムに入り込み、詰まりの原因になることがあります。

下段スプレーアームまたはフィルターのない状態で洗浄プログラムを実行しないでください。

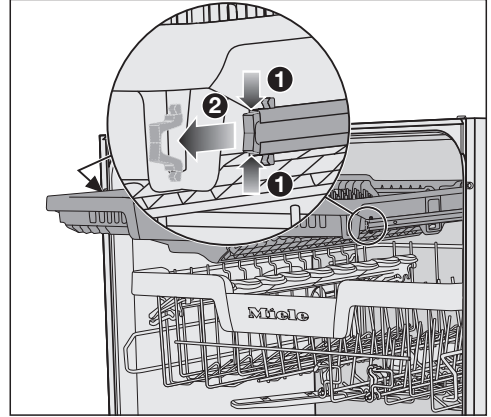
フィルターとスプレーアームを洗浄するときは、大きなゴミが循環システムに入り込まないように注意してください。

- 食器洗い機をオフにします。

カトラリートレイを取り外す

上段のスプレーアームを取り外すには、まずカトラリートレイを取り外す必要があります。

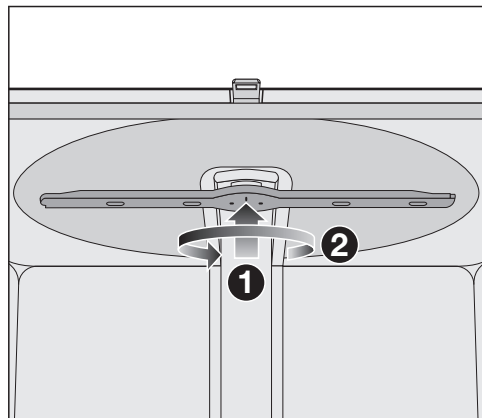
- カトラリートレイを取り外します。



- カトラリートレイの両側にあるレールの安全クリップを一緒に押し**①**、安全クリップ**②**を同時に取り外します。
- カトラリートレイを完全に取り外します。

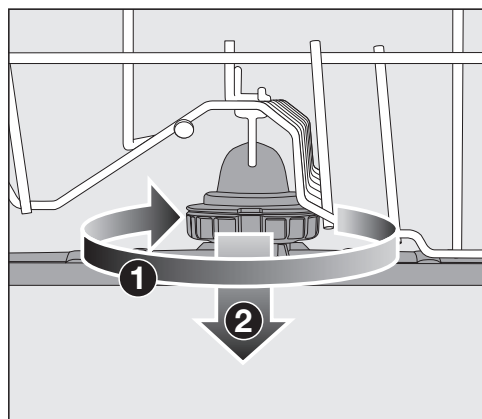
掃除とお手入れ

上段スプレーアームの取り外し



- 上段スプレーアームを上方向①に押し、内側の歯止めにかみ合わせます。次に、ネジを反時計回りに回転させて、スプレーアームのネジを緩めます②（下から見て）。

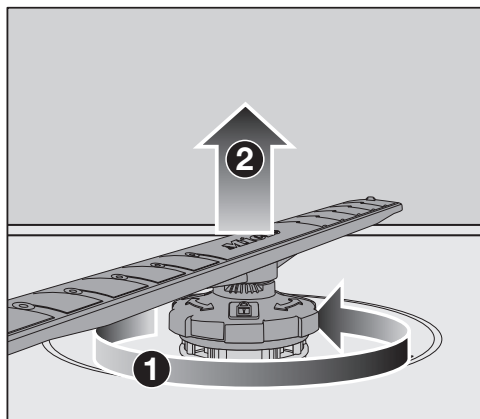
中段スプレーアームの取り外し



- 中段スプレーアームのネジ山を時計回りに回し①（上から見て）、スプレーアームを取り外します②。

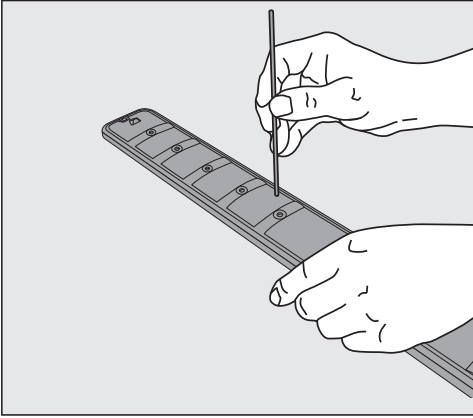
下段スプレーアームの取り外し

- 下段バスケットを取り外します。



- 下段スプレーアームのネジ山を反時計回り①（上から見て）に回転させ、スプレーアームを上へ引き上げて取り外します②。

スプレーアームの清掃

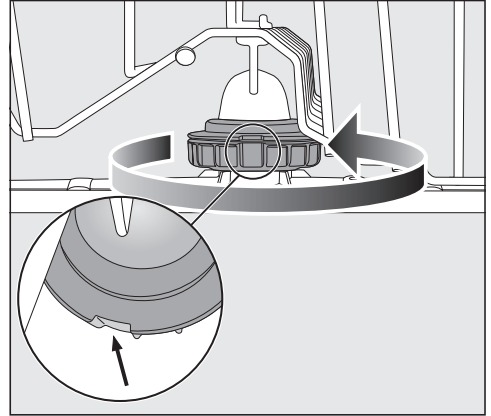


- 先のとがったものを使って、食品のカスをスプレーアームのノズルに押し込みます。
- スプレーアームを流水で十分にすすぎます。

上段スプレーアームの取り付け

- 上段スプレーアームを再び取り付け、手で締めます。

中段スプレーアームの取り付け

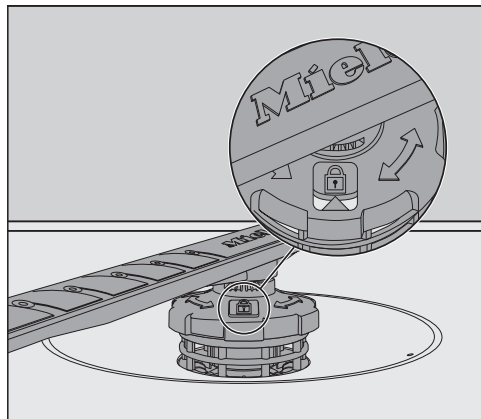



- 中段スプレーアームを再び取り付け、ネジ山がかみ合うまで反時計回り（上から見て）に回します。ロックの窪みが一直線になっていることを確認します。


掃除とお手入れ

下段スプレーアームの取り付け

- 下段スプレーアームを再び取り付け、フィルターが庫内の底面に平らになるようにします。



- 下段スプレーアームのネジ山を時計回りに（上から見て）、表示窓の矢印がロック記号  を指すまで回します。
- スプレーアームが問題なく回転することを確認してください。

 循環システムに入り込んだ汚れによる損傷。

下段スプレーアームは、フィルターの固定に使用されます。フィルターを使用しないと、大きなゴミが循環システムに入り込み、詰まりの原因になります。

下段スプレーアームまたはフィルターのない状態で洗浄プログラムを実行しないでください。

カトラリートレイの取り付け

- カトラリートレイを手前からレールの上にスライドさせて戻します。
- カトラリートレイの両側のレールに安全クリップを取り付けます。

庫内のフィルターチェック

庫内の底のフィルターは大きなゴミやカスをキャッチします。汚れが循環システムへ入り込んだり、スプレーアームを通じて庫内に再度戻ることを防ぎます。

! 循環システムに入り込んだ汚れによる損傷。

フィルターを使用しないと、ゴミやカスが循環システムに入り込んで詰まります。

下段スプレーアームやフィルターのない状態で洗浄プログラムを実行しないでください。

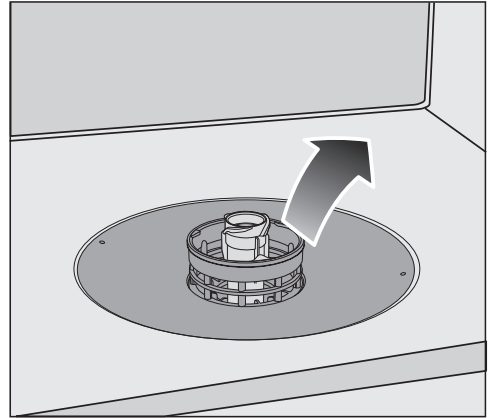
フィルターやスプレーアームを掃除するときは、ゴミやカスが循環システムに落下しないように注意してください。

フィルターは、長期間蓄積した汚れによって詰まる可能性があります。フィルターの掃除が必要になる汚れの程度や頻度は、使用の程度によって異なります。

- フィルターの状態を定期的に点検し、必要に応じて掃除してください。

フィルターの掃除

- 食器洗い機をオフにします。
- 下段スプレーアームを取り外します（「掃除とお手入れ—スプレーアームの清掃」を参照）。
- フィルターを取り外す前に、ゴミやカスが循環システムに侵入しないように、ひどい汚れを除去します。



- フィルターを取り外します。

掃除とお手入れ



- フィルター内部を掃除するために、リング形状のプラスチックのマイクロフィルターを引き下げ、フィルターコンビネーションから外します。
- すべての部品を流水ですすぎます。必要な場合は、柔らかいクリーニングブラシを使用して汚れを取り除いてください。
- マイクロフィルターをフィルターコンビネーションに差し込みます。
- フィルターを庫内の底に水平に設置します。
- ネジで、下段スプレーアームをフィルターに再び固定します。



- ウィンドウの矢印がロックシンボルを指すまで、ネジを時計回りに回転させます。

! 循環システムに入り込んだ汚れによる損傷。

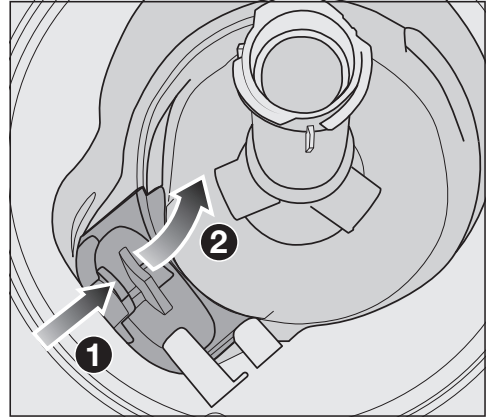
下段スプレーアームは、フィルターの固定に使用されます。フィルターを使用しないと、大きなゴミが循環システムに入り込み、詰まりの原因になります。

下段スプレーアームまたはフィルターのない状態で洗浄プログラムを実行しないでください。

排水ポンプの清掃

プログラム終了後、水が庫内に残っている場合、ポンプで水が汲みだされなかったことを意味します。排水ポンプに異物が詰まっている可能性があります。このような異物は簡単に取り除けます。

- 食器洗い機から電源を切断してください。電源からの切断は、まず食器洗い機の電源を切り、電源プラグを抜きます。
- 庫内からフィルターを取り出します（「掃除とお手入れーフィルターの掃除」を参照）。
- 小さい容器や器具を使って、庫内から水を汲みだします。



- 排水ポンプのカバーのキャッチを内側に押します ①。
- カバーが外れるまで、カバーを内側に傾けます ②。
- カバー全体を流水ですすぎ、すべての異物を取り除きます。

掃除とお手入れ



排水ポンプ（矢印を参照）は、カバーの下にあります。

! ガラスの破片で怪我をするリスクがあります。

排水ポンプ内のガラスの破片を識別するのは非常に困難です。

排水ポンプを清掃するときにはご注意ください。

- 排水ポンプからすべての異物を慎重に取り除きます。排水ポンプのインペラーを手で回転させて確認します。インペラーを回転させる時、若干抵抗があります。
- カバーを上から下に垂直に降ろして元の位置に取り付けます。

キャッチが適切に噛み合っていることを確認してください。

! 誤った洗浄による損傷。

部品はデリケートで、清掃中に破損する可能性があります。

排水ポンプを清掃するときにはご注意ください。

こんなとき、どうしたらいい？

日常の使用で発生する本体の性能に関する小さな不具合などは、間違った操作が原因の場合もあります。

以下のトラブルシューティングガイドにより、故障の原因を見つけ、直すことが出来る場合があります。ただし、次の注意点には十分ご留意ください。修理およびその他の作業を非専門技術者が行った場合、使用中に大きな危険を引き起こす可能性があります。電気機器の修理は、必ず地域および国の安全基準に厳密に従って、適任な有資格者が行わなければいけません。

この章には、自分で対策できる故障のみが記載されています。その他の全ての故障は、△故障 FXX に記載されています。

技術的な問題

問題	原因および対策
食器洗い機の電源 〇 ボタンを押してオンにした後もディスプレイが暗いままになっている。	本製品の電源プラグが入っていません。 ■ プラグをコンセントに差し込んで、電源を入れます。
	ヒューズが切れています。 ■ ブレーカーを戻すか、プラグのヒューズを交換します（定格消費電力については型式表示シールを参照）。 ■ ブレーカーが再度落ちる場合は、ミーレのカスタマーサービスまでお問い合わせください。
〇 ボタンがすぐに反応しない、または何度か押した後でないと反応しない。	エネルギー管理：〇 ボタンが押される直前にドアが開閉されました。その結果、食器洗い機はすでにオンになっていました。電子モジュールは作動の準備ができるまでに数秒かかります。 ■ ドアを開閉後、数秒待ちます。 ■ その後、〇 ボタンを押します。
プログラム実行中に食器洗い機が停止した。	電源ヒューズが切れています。ディスプレイが表示されず、食器洗い機のスイッチを入れることができません。 ■ ブレーカーを戻します（定格消費電力については型式表示シール参照）。 ■ 電源ヒューズが再び切断された場合は、ミーレ・カスタマーサービスまでお問い合わせください。

こんなとき、どうしたらいい？

エラーメッセージ

問題	原因および対策
ディスプレイに、以下にリストされていないエラーナンバーが表示される。	技術的な障害が発生している場合があります。 ■ 〇 ボタンで食器洗い機の電源を切ります。 ■ 数秒後、食器洗い機の電源を入れてください。 ■ ご希望のプログラムを再度開始します。 表示ランプが再び点滅する場合、技術的な問題が発生していません。 ■ 食器洗い機の電源を切ってください。 ■ 止水栓を閉じます。 ■ ミーレのカスタマーサービスまでお問い合わせください。
エラー F70： ドアが開いていても、排水ポンプは稼働している可能性があります。	ウォータープルーフシステムが反応しました。 ■ 食器洗い機の電源を切ってください。 ■ 止水栓を閉じます。 ■ ミーレのカスタマーサービスまでお問い合わせください。
プログラム表示ランプがすべて点滅している。時間ディスプレイに エラーナンバー F78 が表示される。	循環ポンプのエラー。 ■ 食器洗い機の電源を切ってください。 ■ 食器洗い機の電源を再び入れてください。 ■ ご希望のプログラムを再度開始します。 エラーメッセージが再び表示される場合、技術的な障害が発生しています。 ■ 食器洗い機の電源を切ってください。 ■ 止水栓を閉じます。 ■ ミーレのカスタマーサービスまでお問い合わせください。

こんなとき、どうしたらいい？

ドアのエラー

問題	原因および対策
時間ディスプレイにエラー番号 F33 が表示される。	<p>ドアが自動で開かない。 技術的な障害が発生している場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none">■ 食器洗い機の電源を切ってください。■ 手動でドアを開けて（「初めてお使いになる前に - ドアを開ける」を参照）、食器洗い機の電源を再び入れます。■ 同じエラーメッセージが再び表示されたら、ミーレのカスタマーサービスまでお問い合わせください。
	<p>ドアを開けた後で、ドアのアシストガイドが引っ込まない。 技術的な障害が発生している場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none">■ 食器洗い機の電源を再び入れてください。■ 同じエラーメッセージが再び表示されたら、ミーレのカスタマーサービスまでお問い合わせください。

こんなとき、どうしたらいい？

給水のエラー

問題	原因および対策
⌘/⌘ 表示ランプが点滅します。時間ディスプレイに F および 173 が交互に表示されます。	止水栓が閉まっています。 ■ 止水栓を完全に開きます。
プログラム実行中に食器洗い機が停止した。 ⌘/⌘ 表示ランプが点滅する。時間ディスプレイにエラーナンバー F12 または F13 が表示される。	問題を解決する前に： ■ ⏻ ボタンで食器洗い機の電源を切ります。 給水が制限されています。 ■ 止水栓を完全に開けて、プログラムを再度開始してください。 ■ 給水圧力が 0.1 MPa より低くなっています。 専門業者にご相談ください。 ■ 排水の接続圧力が低すぎる可能性があり、排水する必要があります（「設置 - 排水」を参照）。
プログラム実行中に食器洗い機が停止した。時間ディスプレイにエラーナンバー F18 が表示される。	技術的な障害が発生しました。 ■ 食器洗い機の電源を切ってください。 ■ 止水栓を閉じます。 ■ ミーレのカスタマーサービスまでお問い合わせください。

こんなとき、どうしたらいい？

排水のエラー

問題	原因および対策
<p>プログラム実行中に食器洗い機が停止した。 🔌 表示ランプが点滅する。時間ディスプレイにエラーナンバー <i>F11</i> が表示される。</p>	<p>問題を解決する前に：</p> <ul style="list-style-type: none">■ 食器洗い機の電源を切ってください。 <p>排水のエラー。 庫内に水がたまっている可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none">■ フィルターを掃除します（「掃除とお手入れ - フィルターの掃除」）。■ 排水ポンプを掃除します（「掃除とお手入れ - 排水ポンプの清掃」）。■ 排水ホースのよじれを直します。

こんなとき、どうしたらいい？

一般的な問題

問題	原因および対策
表示ランプとディスプレイが点灯しない。	エネルギーを節約するため、食器洗い機の電源は自動でオフになります。 ■ 〇 ボタンで食器洗い機の電源を再び入れます。
プログラムの終了時に、洗剤コンテナに洗剤が残る。	洗剤を投入した時に、洗剤コンテナが濡れていました。 ■ 洗剤コンテナが濡れている場合、洗剤を投入しないでください。
洗剤投入口の蓋が閉まらない。	洗剤の残りでつめがかみ合わなくなっています。 ■ 残った洗剤を取り除いてください。
プログラム終了時に、ドアの内側および庫内の壁が湿っている。	これは、乾燥システムによるもので故障ではありません。しばらくすると蒸気は消えます。
プログラム終了時に、水が庫内に残っている。	問題を解決する前に： ■ 食器洗い機をオフにします。
	庫内のフィルターが詰まっています。 ■ フィルターを掃除します（「掃除とお手入れ-フィルターの掃除」を参照）。
	排水ポンプが詰まっています。 ■ 排水ポンプを掃除します（「掃除とお手入れ-排水ポンプの清掃」を参照）。
	排水ホースがよじれています。 ■ 排水ホースのよじれを取り直してください。
庫内の臭いの蓄積	低温の洗浄プログラム（50 ° C未満）を頻繁に使用すると、庫内に汚染や不快な臭いが発生するおそれがあります。 ■ 定期的に高温プログラムを実行してください。これにより、残留物や臭いの蓄積を防ぐことができます。

こんなとき、どうしたらいい？

使用中の音

問題	原因および対策
庫内で何かにあたる音がする	スプレーアームが食器にぶつかっています。 ■ ドアを慎重に開き、スプレーアームにあたっている食器を入れ直します。
庫内でガタガタと音がする	庫内の食器類が安定していません。 ■ ドアを慎重に開き、食器類が安定するように入れ直してください。
	排水ポンプ内に異物（ガラスの破片など）があります。 ■ 排水ポンプから異物を取り除きます（「掃除とお手入れ-排水ポンプの清掃」を参照）。
給水管で何かに当たる音がする	これは、現場での設置または排水管の交差が原因である可能性があります。 ■ 食器洗い機の機能には影響しません。設備点検をご希望の場合は、適切な資格を持つ配管業者に連絡してください。

こんなとき、どうしたらいい？

食器がきれいにならない

問題	原因および対策
食器類がまだ汚れている。	食器類が正しくセットされていません。 ■ 「食器の入れ方」の章を参照してください。
	プログラムの選択が不適切でした。 ■ より強力なプログラムを選択してください（「プログラム早見表」の章を参照）。
	手で投入した洗剤の量が十分ではありませんでした。 ■ 洗剤の量を増やすか、使用する洗剤を変えてください。
	食器類がスプレーアームを遮断しています。 ■ スプレーアームが自由に回転するかどうかチェックし、回転を妨げないように食器類を入れ直します。
	庫内のフィルターが汚れているか、正しく取り付けられていません。 スプレーアームのノズルの詰まりの原因である可能性があります。 ■ フィルターを洗浄するか正しく設置し直してください。 ■ 必要に応じて、スプレーアームノズルを洗浄します（「掃除とお手入れ-スプレーアームの清掃」を参照）。
ガラス製品やカトラリーに汚れがある。ガラス製品の表面に青みがかかった光沢がある。その膜は拭き取ることができる。	乾燥仕上げ剤の投入量の設定が多すぎます。 ■ 投入量を減らします（「初めてお使いになる前に - 乾燥仕上げ剤（リンスエイド）」を参照）。

こんなとき、どうしたらいい？

問題	原因および対策
食器類が乾いていない、またはカトラリーやグラスに斑点がついている。	乾燥仕上げ剤の投入量が少なすぎるか、乾燥仕上げ剤のコンテナが空です。 ■ 乾燥仕上げ剤のコンテナを補充し、投入量を増やすか乾燥仕上げ剤のメーカーを変えてください（「初めてお使いになる前に - 乾燥仕上げ剤（リンスエイド）」を参照）。
	食器類を庫内から取り出すのが早すぎます。 ■ 食器類をしばらく庫内に入れたままにします（「操作 - 食器の取り出し方」を参照）。
	選択したプログラムの乾燥時間が、食器の量に対して十分ではありません。 ■ 選択できる場合は、エクストラドライプログラムオプションを選択します（「プログラムオプション - エクストラドライ」を参照）。
	乾燥性能が十分ではない乾燥仕上げ剤入りの洗剤が使用されました。 ■ 別の洗剤に変えるか、乾燥仕上げ剤を補充してください（「初めてお使いになる前に - 乾燥仕上げ剤（リンスエイド）」を参照）。
ガラス製品が茶色または青色に変色した。膜は拭き取ることが出来ない。	洗剤の成分が堆積しました。 ■ 別の洗剤にすぐに換えてください。
ガラス製品の光沢が無くなり、退色した。膜は拭き取ることが出来ない。	そのガラス製品は食器洗い機で洗えません。表面が変化しました。 ■ 対応策はありません。 食器洗い機に適したガラス製品を購入してください。
紅茶や口紅の汚れが完全に落ちない。	選択したプログラムの洗浄温度が低すぎます。 ■ より高い本洗い温度のプログラムを選択してください。
	使用した洗剤の漂白効果が不十分です。 ■ 別の洗剤に変えてください。
プラスチック製品が変色した。	ニンジン、トマト、ケチャップなどの天然色素が原因である可能性があります。使用した洗剤の量、またはその漂白効果が、天然色素に対して不十分でした。 ■ 洗剤量を増やしてください（「洗剤」の章を参照）。 すでに変色した部分は、元の色には戻りません。

こんなとき、どうしたらいい？

問題	原因および対策
食器に白いカスが残る。ガラス製品やカトラリーに曇りがある。その膜は拭き取ることができる。	乾燥仕上げ剤の投入量の設定が低すぎます。 ■ 投入量を増やします（「初めてお使いになる前に一乾燥仕上げ剤（リンスエイド）」を参照）。
	不適切な配合洗剤が使用されました。 ■ 別の洗剤に変えてください。タブレットや粉末洗剤を使用する場合は、多機能な洗剤を選ばず、乾燥仕上げ剤を補充するようにしてください。
カトラリーにさびが生じている。	さびたカトラリーには腐食の耐性がありません。 ■ 対応策はありません。 食器洗い機に適したカトラリーを購入してください。

故障の際の連絡先

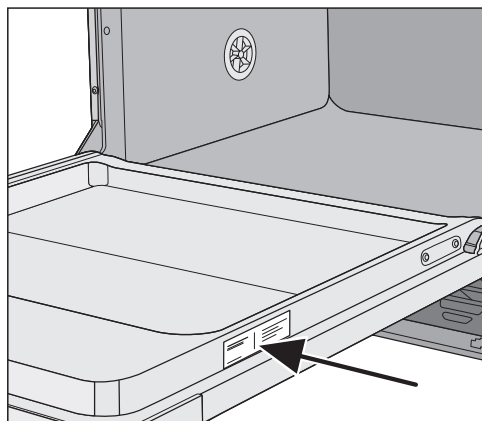
お客様では対応できない故障が発生した場合は、ミーレ代理店またはミーレ・カスタマーサービスにご連絡ください。

ミーレ・カスタマーサービスの連絡先情報は、本冊子の最終ページにあります。

トレーニングの目的で、電話による通話をモニターし、録音する場合がございます。また本冊子に記載されているようなお客様が対応できる故障でのサービス訪問でも、サービス料金が適用されることにご留意ください。

ミーレにご連絡いただく際は、お使いの機器の型番と製造番号をご用意ください。この情報は、型式表示シールに記載されています。

型式表示シールはドアの右側にあります。



保証条件と保証期間

ご使用の製品に同梱されている保証書を参照してください。ご不明な点がございましたら本冊子の最終ページに記載されている弊社カスタマーサービスまでお問い合わせください。

オプションのアクセサリー

本製品の洗剤、乾燥仕上げ剤、お手入れ用製品は、オプション品として販売されています。製品はすべて、ミーレ食器洗い機のために設計されています。

これらはミーレオンラインショップ、ミーレ・カスタマーサービスまたはミーレ販売代理店よりご注文いただけます。

食器洗い機用洗剤と乾燥仕上げ剤（リンスエイド）

ミーレの食器洗い機をお買い上げいただいたということは、最高の品質と性能をお選びいただいたということです。常に最適な仕上がりを実現するために、適切な食器洗い機用製品を使用することが重要です。すべての市販の洗剤が、すべての食器洗い機で同じ仕上がりになるとは限りません。

そのためミーレでは、ミーレ機器専用の洗剤を用意しています。

タブレット洗剤

- 頑固な汚れを取り除き、輝くような洗い上げりに
- 乾燥仕上げ剤、ガラス保護などの成分を配合
- リン酸塩無配合-環境に配慮
- 水溶性フィルムにより開封不要

乾燥仕上げ剤（リンスエイド）

- グラスを輝くような洗い上げりに
- 食器の乾燥を促進
- 腐食を防ぐガラス保護成分配合
- 投入しやすい形状のキャップ

食器洗い機のお手入れ製品

ミーレのお手入れ製品は、ミーレ食器洗い機を最適にケアします。

庫内洗浄剤（インテンスクリーン）

- 庫内洗浄プログラムで使用

- 食器洗い機を効果的で徹底的に洗浄
- 油分、バクテリア、不快なおいを除去
- 素晴らしい洗浄力を保証

カルキ除去剤

- 頑固なカルキを除去
- 中性で穏やかなクエン酸

庫内洗浄剤（ディッシュクリーン）

- おおい、水アカ、軽い汚れを除去
- シールの弾力性や密閉性を維持

ミーレウォーターブルーフシステム (WPS)

お使いの食器洗い機が正しく設置されていれば、ミーレのウォーターブルーフシステム (WPS) は、その耐用期間中、水による損傷からお客様を守ります。

給水



洗浄水による健康へのリスク。

食器洗い機庫内の水は飲料水ではありません。

食器洗い機庫内の水は飲まないでください。



汚染された水による健康へのリスクと損害のリスクがあります。

使用する水の質は、この食器洗い機が使用される国の飲料水の基準に準拠している必要があります。

食器洗い機は飲料水用の給水に接続してください。

食器洗い機は冷水または温水(最大 60 ° C)に接続することができます。

ソーラーエネルギーのような環境にやさしい循環システムの熱源を使用している場合は、給湯への接続をおすすめします。これにより、時間とエネルギーのコストの両方を削減することができます。すべてのプログラムで温水が使用されます。

給水ホースの長さは、約 1.5m です。長さ 1.5m のフレキシブルなメタル延長ホース (14,000kPa/140bar までテスト済み)は、ミーレ専門販売店またはミーレ・カスタマーサービスよりアクセサリーとしてご購入いただけます。

接続は設置施工手順書を参照してください。止水栓が利用できない場合、必ず資格のある配管業者に依頼してください。

給水圧は、100-1000kPaの範囲でご使用ください。給水圧が高すぎる場合、圧力減少バルブを取り付ける必要があります。

設置

⚠ 水漏れによる損傷のリスクがあります。

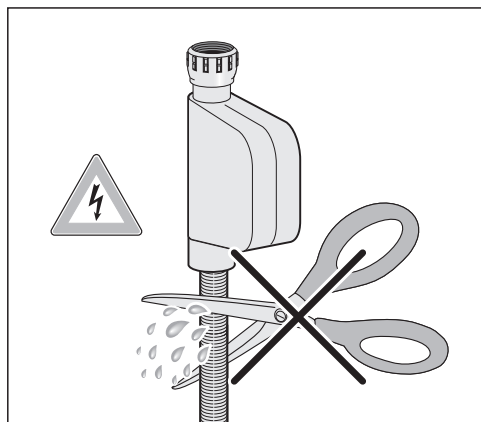
接続部分には、水圧の影響を受けます。接続部分からの水漏れは、損傷の原因になります。

そのため、止水栓をゆっくり開けて、漏れないかを確認してください。必要に応じてシーลとネジの位置を修正します。

⚠ 過度な圧力による損傷のリスクがあります。

水圧が短時間に上がると、食器洗い機の部品が損傷することがあります。

この食器洗い機は、完全にエア抜きされた給水接続システムに接続されているときのみ、運転するようにしてください。



⚠ 感電のリスクがあります。

給水ホース内には、電気部品が内蔵されています。

給水ホースは絶対に短くしたり、損傷を与えたりしないでください(図を参照)。

排水

食器洗い機の排水システムには逆流防止弁が備わっており、排水ホースから機器の内部に汚れた水が逆流することを防ぎます。

食器洗い機には、長さ約1.5 m、内径22 mmのフレキシブルな排水ホースが付属します。

排水ホースは、接続部品を取り付けて延長することができます。排水ホースの長さを4 m以上にすることはできません。また、ホースの最大よう程が1 mを超えないようにしてください。

ホースを設置場所の排水部分に直接接続する場合、付属のホースクリップを使用してください。

ホースは機器の左側、または右側に向けることができます。

設置場所の排水ホース用コネクタは、直径の異なるホースに合わせて調整することができます。接続部が排水ホースに対して長過ぎる場合、短くする必要があります。そうしないと、排水ホースが詰まることがあります。

排水ホースをは切って短くしないでください。

排水ホースは、よじれたり、圧迫されたり、引っ張られたりしないようにします。

! 水漏れによる損傷のおそれがあります。

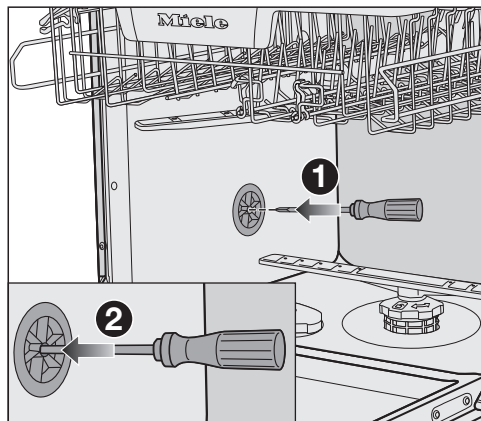
水漏れは、損傷の原因になります。

試運転の後で、水漏れがないことを確認してください。

排水口の通気

設置場所の排水接続が、開いているドアの下段バスケットローラーが通る部分より低い位置にある場合、排水システムを通気する必要があります。そうしないと、サイフォン効果により、プログラム中に庫内の水が空になってしまうことがあります。

- 食器洗い機のドアを完全に開けてください。



- 下段バスケットを取り外します。
- 庫内左の壁にある通気バルブの中央開口部にドライバーを挿入します**①**。
- 開口部にドライバーをさらに深く押し入れ、裏側のメンブレン**②**を押し通します。

これで、排水口の通気口が開きました。

設置

電源接続

電源接続

電気配線等の作業は、すべて厳正に国および地域の電気設備基準にしたがって適任の有資格者が行わなければなりません。

無資格者による設置、修理、その他の工事は危険です。当社は、無許可の工事の責任は負いかねます。

設置または修理作業が完了するまで、本製品の電源を切っていることを確認してください。

本製品は必ず正しく設置してから使用してください。すべての電気部品を確実に遮へいするには正しく設置する必要があります。充電部は露出させないでください。本製品を延長コードで電源と接続しないでください。延長コードを使用した場合、本製品の安全性は保証されません。

電圧、定格消費電力、周波数については、型式表示シールに記載してあります。これらの数値が屋内の主電源に一致していることを確認してください。

本製品の接続は、必ず電気設備基準に合ったブレーカーを経由して行ってください。

また、開閉スイッチは容易に点検できる位置に設けることが必要です。

〈重要〉

単相三線式200V 15A（アース付）専用コンセントコードにて納品されます。

コンセントの形状を確認の上、確実に接続してください。

〈警告〉

本製品は、必ず接地（アース）してください。

〈重要〉

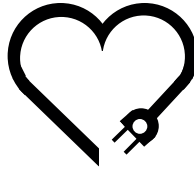
本製品の電氣的安全性は、電気設備基準に合った有効な接地を行って初めて約束できます。この基本的な安全基準を電気工事士がテストすることはとても重要なことです。

感電などの不十分な接地の結果に対する製造者責任は負いかねます。

直接的または間接的に、不正な設置や接続が行われた場合の被害・損害に対しては、いずれの場合も製造者責任を負いかねます。

技術データ

食器洗い機モデル	ノーマル	XXL
フリースタANDING機器の高さ	84.5 cm (+3.5 cmまで調節可能)	-
ビルトイン機器の高さ	80.5 cm (+6.5 cmまで調節可能)	84.5 cm (+6.5 cmまで調節可能)
ビルトインニッチの高さ	最低 80.5 cm(+6.5 cm)	最低 84.5 cm(+6.5 cm)
幅	59.8 cm	59.8 cm
ビルトインニッチの幅	60 cm	60 cm
フリースタANDING機器の奥行	60 cm	-
ビルトイン機器の奥行	57 cm	57 cm
重量	最大 58 kg	最大 49 kg
電圧	型式表示シール参照	
定格負荷	型式表示シール参照	
ヒューズ定格	型式表示シール参照	
テスト認定証授与	型式表示シール参照	
水圧	50-1000 kPa (0.5-10 bar)	50-1000 kPa (0.5-10 bar)
温水接続	最高 60 ° C	最高 60 ° C
揚程	最大 1 m	最大 1 m
排水距離	最大 4 m	最大 4 m
電源接続ケーブル	約1.7 m	約1.7 m
容量	16の標準プレースセッティング	16の標準プレースセッティング



愛情点検

長年ご使用の食器洗い機の点検を！

ご使用の際、このような症状はありませんか？

- 水もれする。（ホース、水槽、給水継手）
- こげくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
- 本体にさわるとビリビリ電気を感じる。
- 据付が傾いたりグラグラしている。
- その他の異常・故障がある
- スイッチを入れても、動かないときがある。
- タイマーが途中で止まることがある。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。



●使用を中止してください●

このような場合、事故防止のため、スイッチを切りコンセントから差し込みプラグを抜いて、必ずお求めの販売店に点検・修理をご相談ください。ご自分での修理は危険な場合がありますから、絶対になさらないでください。

ご不明な点は下記までお問い合わせください。

ミーレ・ジャパン株式会社

カスタマーサービス 0120-310-647（フリーダイヤル）

〒153-0063 東京都目黒区目黒1-24-12 オリックス目黒ビル4階

www.miele.co.jp

G 5214 C SC

ja-JP

M.-Nr. 12 016 040 / 03